

# 2022 年度 事業報告及び決算

自 2022 年 3 月 1 日  
至 2023 年 2 月 28 日

公益社団法人 日本金属学会

〒980-8544 仙台市青葉区一番町一丁目 14 番 32 号

TEL 022-223-3685 FAX 022-223-6312

# 目 次

■ 事業報告	
概要	1
I.事業の状況	
1. 学術誌及び学術図書類の刊行（定款第5条第1号）	2
2. 学術講演会及び学術講習会の開催（定款第5条第2号）	4
3. 学術に関する調査及び研究（定款第5条第3号）	11
4. 学術に関する表彰及び奨励（定款第5条第4号）	19
II.庶務の概要	
1. 2022年度事業に関する諸会議・諸集会一覧	29
2. 役員等に関する事項	31
3. 職員に関する事項	34
4. 会議等に関する事項	34
5. 各種委員会に関する事項	36
6. 電子公告に関する事項	41
7. 契約に関する事項	41
8. 行政庁からの連絡事項および行政庁への報告事項等	41
9. その他重要事項	41
■ 事業報告の附属明細書	42
■ 社員および会員の異動状況報告書	
1. 社員の異動状況書	43
2. 会員の異動状況書	43
■ 決算	
1. 貸借対照表	44
2. 正味財産増減計算書	45
3. 正味財産増減計算書内訳表	48
4. 財務諸表に対する注記	51
5. 計算書類の附属明細書	54
6. 財産目録	55
■ 監査報告	
1. 監事監査報告書	58
2. 公認会計士監査報告書	59

# 2022年度事業報告

## 概要

2022年度の事業の概要は、次の通りである。

- ①2022年度は公益社団法人に移行した10年目の事業年度であり、定款に定める公益目的事業を推進した。新型コロナウイルス感染症が平常化しつつあることから、秋期講演大会の現地開催、理事会を始めとした会議や研究集会等のハイブリッド開催を含む現地開催を再開した。
- ②刊行事業では、会報は月平均65ページで、冊子体は5,300(第62巻1号から4,900)部を刊行するとともに、電子ジャーナルを刊行した。魅力ある会報に向けた多様な記事の掲載を継続した。会誌は月平均23ページで、オンラインジャーナルを刊行した。冊子体は290部を発行した。掲載論文数の減少により、冊子は2号ずつ合併して偶数月に発行した。欧文誌Materials Transactionsは平均169ページで、オンラインジャーナルを刊行した。冊子体は170部を発行した。インパクトファクター向上のため、「Current Trends in Research」カテゴリー論文の掲載を継続するとともに、被引用数の多い論文の著者へのTop Cited Paper Certificateの発行を継続した。共同刊行学協会で一本化した編集システムを使用して投稿から査読・審査を実施した。理数探求用教材は、企業等に動画を依頼することとした。すべての既刊図書類の電子化を行い、一部を除いて会員に無料提供した。
- ③講演会・講習会事業では、2回の講演大会を開催した。春期講演大会はオンラインで開催し、講演件数685件、参加者1,227名であった。秋期講演大会は福岡工業大学で開催し、講演件数は996件、参加者数は1,500名であった。公募シンポジウムは春期9テーマ、秋期9テーマ、企画シンポジウムは春期2テーマ、秋期5テーマと活発に開催した。ポスターセッションは春期88件、秋期242件であった。高校生・高専学生ポスターセッションは春期47件、秋期23件で、いずれもオンラインで開催した。また、オンラインで機器展示および企業の技術セミナーを開催した。さらに、学生を対象とした学生キャリアサポートセミナー、企業技術セミナー、機器展示は、春はオンラインで、秋は現地で開催した。金属学会セミナーは1件をオンラインで、金属学会シンポジウムは2件を現地で開催し、新たにオンライン教育講座5件をオンラインで実施した。支部では昨年度より多い32件の講演会・講習会を開催した。
- ④調査・研究事業では、9分科で活動を実施した。10テーマの研究会と1テーマの若手研究グループが活動を行った。新たに4テーマの産学協創研究会が活動を開始した。第3回日本金属学会フロンティア研究助成10件を採択し、助成金を交付した。支部では18件の研究会を開催した。男女共同参画委員会では、女性会員の集いを秋期講演大会期間中に現地開催した。また、男女共同参画15周年ミニシンポジウムをオンライン開催した。国際連携活動では、3年ぶりにWorld Materials Day Awardを授賞した。KIMとの交流を再開し、KIM年次大会へ表敬訪問するとともに、KIM-JIM Symposiumを韓国で共催した。JIM/TMS Young Leaderの相互派遣については、本会派遣者を決定し、昨年度のTMS派遣者を秋期講演大会に受け入れた。ASM Internationalとの連携事業を継続した。第1回国際セッションをインド、中国、韓国、豪州、米国から参加して、秋期講演大会で開催した。
- ⑤表彰・奨励事業では春表彰10件、秋表彰9件を授賞した。名誉員2名を推戴し、フェロー1名を認定した。各賞の贈呈式は秋表彰のみで行った。特別功労賞、増本量賞、谷川・ハリス賞、研究技能功労賞、論文賞の対象等の改訂を行った。支部でも主に若手を対象とした17件の授賞を実施した。
- ⑥庶務では、定時社員総会を開催し、理事会はほぼ2ヶ月ごとに開催して業務執行理事による業務執行報告を行なった。法令で定められた申請書類や定期提出書類を提出した。シニア会員およびユース会員を新設した。広報活動を推進し、講演大会参加へのネックストラップや缶バッチの配付、会員へのカレンダーの送付等を行って新ロゴマークを周知するとともに、パンフレットの作成およびホームページのリニューアルを行った。会員へのインタビューを行ってホームページに掲載することを開始した。
- ⑦会計では、公益法人の財務3基準である、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有上限額をいずれも達成した。なお、本年度は会費収益の80%を公益目的事業に配賦した。また、研究助成事業のための調査・研究事業拡充資金1,000万円を積み増した。

## I. 事業の状況

### 1. 学術誌及び学術図書類の刊行（定款第5条第1号）

#### 1) 日本金属学会会報“まてりあ”

##### ①発行

- ・第61巻3号(2022年3月1日発行)から第62巻2号(2023年2月1日発行)までの12号を毎月、電子ジャーナルおよび冊子(発行部数:第61巻12号まで5,300部、第62巻1号から4,900部)で発行。
- ・掲載論文・記事数:150編(月平均13編)
- ・掲載ページ数:913ページ(月平均76ページ)

##### ②特集等(6件)

- |    |         |                          |
|----|---------|--------------------------|
| 特集 | 第61巻7号  | 「材料変形と腐食」                |
| 特集 | 第61巻9号  | 「ミルフィーユ材料における多様なキンク現象」   |
| 特集 | 第61巻10号 | 「結晶欠陥に形成される「機能コア」研究の最前線」 |
| 特集 | 第61巻11号 | 「異分野融合・材料横断による生体医療材料研究」  |
| 特集 | 第61巻12号 | 「プラスチック研究の最前線」           |
| 特集 | 第62巻1号  | 「材料の機械的性質に及ぼす転位の役割」      |
- 新技術・新製品特集 第62巻1号,2号 計4編

##### ③特記事項

- ・魅力ある会報に向けた施策を検討し、実施した。
- ・「金属素描」、「プロムナード」、「金属なんでもランキング」、「はばたく」、「スポットライト」、「思い出の教科書、この1冊!」、「最近の研究」、「科学館めぐり」、「新進気鋭」、「談話室」、「あのころの”まてりあ”」、「美しい金属の写真」、「実学講座」、「材料ニュース」「先達からのお便り」「材料教育」「研究所紹介」といった多様な記事の掲載を継続した。
- ・講義ノート2件を掲載した。
- ・第61巻8号、第61巻12号の巻頭にサイエンスライターによる読み物記事を掲載した。

#### 2) 日本金属学会誌

##### ①発行、

- ・第86巻3号(2022年3月1日発行)から第87巻2号(2023年2月1日発行)までの12号を毎月、電子ジャーナルで発行した。冊子(発行部数290部)は、2号合冊して発行した。
- ・掲載論文・記事数:31編(月平均2.5編)
- ・掲載ページ数:276ページ(月平均23ページ)

##### ②特集等(なし)

##### ③特記事項

- ・掲載論文数の減少により、冊子を2号ずつ合併して、偶数月の1日に発行した。
- ・掲載論文数増加を目的として、修士論文執筆予定学生を対象として投稿の勧誘を行った。
- ・インパクトファクターは0.386であった。
- ・論文数増強の一環として、欧文誌に掲載された論文の著者に和訳論文の投稿を勧誘し、その際に機械翻訳Webサービスを用いた翻訳原稿の参考資料としての提供を開始した。
- ・「研究論文の分類」の全体的な見直しを開始した。
- ・論文の受理から早期公開までの日数を短縮するため、アクセプト時の原稿をそのままPDF化したものを表紙付きで公開するよう、オンライン・ジャーナル早期公開の仕様を変更した。
- ・論文賞に環境および教育・歴史・新領域を対象とする部門「環境・教育・歴史および新領域」を新設した。

### 3) Materials Transactions

#### ①発行

- ・ Vol. 63 No. 3 (2022年3月1日発行) から Vol. 64 No. 2 (2023年2月1日発行) までの12号を毎月、電子ジャーナルおよび冊子(発行部数170部)で発行した。
- ・ 掲載論文・記事数：275編 (月平均23編)
- ・ 掲載ページ数：2,031ページ (月平均169ページ)

#### ②特集(5件)

特集	Vol. 63 No. 4	「Structural Analysis and Measurement of Physical Properties on Advanced and Fundamental Materials」
	Vol. 63 No. 6	「Frontier Research on Bonding and Interconnect Materials for Electric Components and Related Microprocessing -Part III-」
	Vol. 63 No. 10	「Integrated Computer-Aided Process Engineering (ISIMP 2021)」
	Vol. 64 No. 1	「Recent Research and Development in the Processing, Microstructure, and Properties of Titanium and Its Alloys」
	Vol. 64 No. 2	「Aluminium and Its Alloys for Zero Carbon Society, ICAA 18」

#### ③特記事項

- ・ Materials Transactions共同刊行編集委員会を開催した  
(Web会議) 2022年5月24日、2022年8月22日、2022年11月22日、2023年2月15日
- ・ Overview2編、Review 9編を掲載した。
- ・ 特集掲載論文を引用して特集企画の内容を紹介する「Current Trends in Research」カテゴリー論文2編を掲載した。
- ・ インパクトファクター向上のための施策を検討し、依頼Overviewや被引用の見込まれる論文のフリーダウンロード化、投稿・審査料の追加費用によるフリーダウンロード化、和文誌掲載論文の英訳論文のフリーダウンロード化を継続するとともに、高被引用論文の公開や被引用数の多い論文の著者にTop Cited Paper Certificateを発行した。
- ・ インパクトファクターは1.377であった。
- ・ 「研究論文の分類」の全体的な見直しを開始した。
- ・ 論文の受理から早期公開までの日数を短縮するため、アクセプト時の原稿をそのままPDF化したものを表紙付きで公開するよう、オンライン・ジャーナル早期公開の仕様を変更した。
- ・ 論文賞に環境および教育・歴史・新領域を対象とする部門「環境・教育・歴史および新領域」を新設した。

### 4) 学術図書類

#### ①学術図書類刊行委員会

直接会合はなし

- ・ 「理数探求」用教材は、企業に動画を依頼することに形式を変更した。

#### ②図書

- ・ すべての既刊図書類の電子化を行い、再版可能な一部の図書を除いて会員に無料公開した。

### 5) 機関誌海外送付

- ①日本金属学会報： 8ヶ国、29部
- ②日本金属学会誌： 8ヶ国、16部
- ③Materials Transactions： 18ヶ国、49部

## 2. 学術講演会及び学術講習会の開催（定款第5条第2号）

### 1) 講演大会

#### ①春期大会(第170回)

- ・ 2022年3月15日(火)から17日(木)、22日(火)に、新型コロナウイルス感染症拡大のためオンライン(zoom)で開催した。
- ・ 65歳以上の会員の参加費を無料とした。
  - a. 参加申込者数1,227名
  - b. 講演会場数15会場
  - c. 講演発表
    - ・ 総発表件数685件。内訳は次の通りである。
    - ・ 学会賞受賞記念講演1件
    - ・ 本多記念講演1件
    - ・ 公募シンポジウム講演 9テーマ 167題（応募講演123題，基調講演44題を含む）
    - ・ 企画シンポジウム講演 2テーマ 15題
    - ・ 一般講演 356題（功績賞受賞記念講演5題、谷川・ハリス賞受賞講演2題、増本量賞受賞記念講演1題、技術賞受賞記念講演4題、招待講演1題含む）
    - ・ ポスターセッション 88題（2部制）
    - ・ 高校生ポスターセッション 47題
    - ・ 日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション
      - 「チタン・チタン合金」 9題（金属3題、鉄鋼6題）（日本金属学会会場）
      - 「超微細粒組織制御の基礎」 2題（金属2題、鉄鋼0題）（日本金属学会会場）
      - 「高温融体の物理化学的性質」 12題（金属5題、鉄鋼7題）（日本鉄鋼協会会場）
  - d. 男女共同参画15周年ミニシンポジウム
  - e. 日本金属学会講演概要web公開 2022年3月1日発行
  - f. オンライン学生キャリアサポートセミナー 6社（うち動画のみ2社）
  - g. オンライン技術セミナー 2社（うち動画のみ1社）
  - h. オンライン機器展示 5社

#### ②秋期大会(第171回)

- ・ 2022年秋期講演大会は、9月20日(火)から23日(金)の期間、福岡工業大学において開催した。9月28日(水)に高校生ポスターをオンライン開催した。
- ・ 65歳以上の会員の参加費を無料とした。
  - a. 大会参加者数1,500名
  - b. 講演会場数19会場
  - c. 講演発表
    - ・ 総発表件996題。内訳は次の通りである。
    - ・ 公募シンポジウム講演9テーマ264題（奨励賞受賞講演2題、村上記念賞受賞講演1題、基調講演49題含む）
    - ・ 企画シンポジウム5テーマ 30題
    - ・ 国際セッション9題（TMSヤングリーダー講演 1題含む）
    - ・ 一般講演407題（奨励賞受賞講演5題、技術開発賞受賞講演1題、村上奨励賞受賞講演3題、外国人特別講演1件、招待講演3件含む）
    - ・ ポスターセッション 242題（2部制。ただし台風の影響で交通機関に影響のある講演者は21日8:30～10:00に発表した）。

- ・高校生ポスターセッション 23題
- ・日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション
  - 「チタン・チタン合金」 20題（金属13題、鉄鋼7題）（鉄鋼協会会場）
  - 「超微細粒組織制御の基礎」は共同セッションを終了した。
  - 「マルテンサイト・ベイナイト変態の材料科学と応用」 21題（金属8題、鉄鋼13題）（日本金属学会会場）
- d. 日本金属学会・日本鉄鋼協会合同懇親会 参加者76名
- e. 男女共同参画女性会委員の集い
- f. 日本金属学会講演概要Web公開 2022年9月6日公開
- g. ランチタイム学生キャリアサポートセミナー 5社
- h. 企業ランチョンセミナー1社
- i. 機器展示 11社
- j. 託児室 延べ17名利用

③講演大会委員会（オンライン）2022年3月25日、2022年6月1日、2022年10月4日、2022年11月11日

- ・2023年春期講演大会の公募シンポジウムテーマを決定した。
- ・2023年春期講演大会の企画シンポジウムテーマを決定した。
- ・一部の会場でハイブリッド開催を試行することを決定した。
- ・高校生ポスターの今後の開催方法を決定した。
- ・高校生ポスターの審査を会誌・欧文誌編集委員にも依頼することを決定した。
- ・2023年秋期大会国際セッションをKIM-JIMシンポジウムとジョイントで開催することを決定した。
- ・次期講演大会委員候補者を決定した。

④講演大会企画委員会

（メール）2022年6月7日、（オンライン）2022年8月3日、（メール）2022年11月10日、  
（オンライン）2023年1月27日

- a. 本年度の特記事項は次の通りである。
- ・2022年秋期講演大会招待講演を決定した。
  - ・次期講演大会委員選出方針を決定した。
  - ・次期講演大会委員構成員を決定した。
  - ・高校生ポスター（オンライン）の審査方針の変更を決定した。
  - ・2022年秋期講演大会の開催方法を決定した。
  - ・2023年春期講演大会招待講演の件
  - ・講演論文推薦の再開について決定した。
  - ・今後の講演大会の在り方について協議した。
- b. 講演大会プログラム編成
- ・2022年秋期大会プログラム編成結果確認 2022年8月3日
  - ・2023年春期大会プログラム編成結果確認 2023年1月27日

## 2) 本多記念講演

- ①第67回本多記念講演（オンライン）2022年3月15日
- ・杉本 諭（東北大学教授）
- ②本多記念講演委員会（メール会議）2022年7月19日
- ・第68本多記念講演講師候補者を決定した。

### 3) 金属学会セミナー

関連分野	テーマ名	開催日	参加者数
第3分野	拡散解析：基礎から最先端へ（オンライン開催）	2022年10月6日、7日	24名

### 4) 金属学会シンポジウム

関連分野	テーマ名	開催日	参加者数
第9分野	タングステン材料科学	2022年12月8日、9日	83名
第8分野	ミルフィーユ構造の創製とキンク強化：新強化原理として見えてきたこと（ハイブリッド開催）	2023年2月18日	26名 (内オンライン11名)

### 5) オンライン教育講座

関連分野	テーマ	開催日	参加者数
2分野	結晶学の基礎	2022年8月25日、26日	92名
3分野	状態図・相平衡・拡散の基礎	2022年10月4日、5日	73名
4分野	材料強度の基礎	2022年10月20日、21日	60名
6分野	金属製錬の熱力学	2022年11月17日、18日	102名
5分野	金属材料の耐環境性(1)水溶液腐食の基礎 -平衡論・速度論-	2022年12月5日、12日	28名

### 6) 公募シンポジウム（18テーマ）

#### ①春期講演大会（9テーマ） 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
S1	プラスチックの材料科学 IX	2022年3月15日、16日	15件（基調講演8件含）
S2	ハイエントロピー合金の材料科学VII	2022年3月15日～17日	32件（基調講演5件含）
S3	エネルギー関連材料の特性評価・解析・予測（II）	2022年3月16日、17日	25件（基調講演4件含）
S4	材料機能特性のアーキテクチャー構築シンポジウムIII -凝固および固相変態で造り込む構造と材料特性の関係-	2022年3月16日	17件（基調講演4件含）
S5	特異反応場における時間/空間応答を利用した新奇材料構造創成	2022年3月16日	15件（基調講演2件含）
S6	生体用金属・セラミックス系材料の実用化に向けた評価方法開発・標準化	2022年3月16日	16件（基調講演5件含）
S7	永久磁石開発の元素戦略9 -次世代新材料に向けた基礎・基盤研究-	2022年3月15日、16日	23件（基調講演8件含）
S8	金属表面の材料化学V -めっき・耐食性・耐酸化性・触媒研究の新展開-	2022年3月16日、17日	15件（基調講演5件含）
S9	金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術	2022年3月16日	9件（基調講演3件含）

計167件（基調講演44件含）



②秋期講演大会（9テーマ） 開催場所：福岡工業大学

	テーマ	開催日	講演数
S1	ハイエントロピー合金の材料科学(VIII)	2022年9月21日～23日	59件（基調講演6件含）
S2	計算科学および新規腐食解析に基づく腐食現象の解析・可視化と機械学習による腐食予測	2022年9月22日	8件（基調講演4件含）
S3	特異反応場における時間/空間応答を利用した新奇材料構造創成II	2022年9月22日	16件（基調講演2件含）
S4	機能コアの材料科学 III	2022年9月21日～23日	43件（基調講演5件含）
S5	Additive Manufacturingの材料科学	2022年9月21日～23日	44件（基調講演10件含）
S6	材料変形素過程のマルチスケール解析(V)	2022年9月21日、22日	19件（基調講演4件含）
S7	ソフト磁性材料研究の新たな展開 ー組織設計・制御による次世代材料開発に向けてー	2022年9月21日、22日	17件（基調講演6件含）
S8	ワイドギャップ結晶の材料学と高温プロセッシングIV	2022年9月22日	9件（基調講演3件含）
S9	ミルフィーユ構造の材料科学V	2022年9月21日～23日	53件（基調講演9件含）

計268件（基調講演49件）

7) 企画シンポジウム（7テーマ）

①春期講演大会（2テーマ） 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
K1	工業製品における材料選択とマルチマテリアル構造 ～建築構造物～	2022年3月15日	6件
K2	材料技術史から見るこれからの技術展開IV ー分析機器・評価装置	2022年3月16日	9件

計15件

②秋期講演大会（5テーマ） 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
K1	若手科学者へ贈る研究のヒントV ～未踏領域へ到達するために～	2022年9月23日	3件
K2	材料化学におけるイノベーションの役割と工業製品 への展開 III	2022年9月23日	6件
K3	材料技術史から見るこれからの技術展開 V ー鉄	2022年9月22日	3件
K4	医用材料・医療機器開発の最前線（III） ～光を用いる生体情報センシング～	2022年9月21日	7件
K5	第4回自動車関連材料合同シンポジウム モビリティの未来を支える材料技術の最新動向	2022年9月21日	8件

27件

8) セミナー・シンポジウム委員会

（オンライン）2022年3月18日、2022年6月30日、2022年11月15日、2023年1月31日  
・2023年度の金属学会シンポジウムおよびセミナー、オンライン教育講座の開催企画を決定した。

- ・オンライン教育講座の規則を決定した。
- ・金属学会シンポジウム企画を一般会員にも募集会告することを決定した。
- ・オンライン教育講座のオンデマンド配信について協議した。

## 9) 支部講演会および講習会（日本鉄鋼協会等他学協会および本多記念会との共催を含む）

### ①北海道支部（5件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
2022 年度日本金属学会・日本鉄鋼協会両北海道支部合同サマーセッション	2022 年 7 月 15 日	(札幌市) 北海道大学 フロントティア応用科学研究棟	30 件	98 名
支部主催 特別講演会	2022 年 7 月 15 日	(札幌市) 北海道大学 フロントティア応用科学研究棟	1 件	98 名
2022 年度日本鉄鋼協会・日本金属学会両北海道支部合同冬季講演大会	2023 年 1 月 19 日 ～20 日	(室蘭市) 室蘭工業大学多目的ホールおよび S301 講義室	36 件	84 名
支部主催 特別講演会	2023 年 1 月 20 日	(室蘭市) 室蘭工業大学多目的ホール	1 件	55 名
本多光太郎記念講演会	2023 年 1 月 19 日	(室蘭市) 室蘭工業大学多目的ホール	1 件	55 名

### ②東北支部（9件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
令和 3 年度軽金属学会東北支部講演会およびイブニングセミナー	2022 年 3 月 4 日	ハイブリッド開催 (東北大学工学部)	4 件	40 名
令和 4 年度青森表面技術講演会	2022 年 5 月 13 日	八戸工業高等専門学校	3 件	16 名
学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2022 (第 16 回)	2022 年 7 月 17 日	ハイブリッド開催 (東北大学川内キャンパス)	87 件	4,983 名
第 20 回夏休み子ども科学キャンパス	2022 年 8 月 4 日, 5 日	東北大学工学部	6 件	138 名
第 15 回秋休み子ども科学キャンパス	2022 年 10 月 11 日～12 日	東北大学工学部	6 件	146 名
令和 4 年度金属資源プロセス研究センターシンポジウム	2022 年 10 月 26 日	東北大学多元物質科学研究所	7 件	71 名
東北大学金属材料研究所共同研究ワークショップ 日本バイオマテリアル学会東北ブロック講演会	2022 年 10 月 26 日	ハイブリッド開催 (東北大学金属材料研究所)	13 件	122 名
日本鉄鋼協会東北支部地区講演会および若手研究者フォーラム	2022 年 12 月 7 日	弘前大学理工学部	5 件	49 名
令和 4 年度日本金属学会東北支部地区講演会	2022 年 12 月 16 日	岩手大学理工学部	3 件	12 名

③関東支部（1件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
支部学術講演会『磁石・磁性材料の基礎と応用』全5回	2022年10月28日	横浜国立大学 Zoomを用いたオンライン形式	1件	45名
	2022年11月2日		1件	29名
	2022年11月11日		1件	33名
	2022年11月18日		1件	27名
	2022年11月25日		1件	30名

④東海支部（2件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
特別講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年11月7日	オンライン	1件	131名
本多記念講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年11月17日	オンライン	1件	182名

⑤北陸信越支部（5件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
特別講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年6月30日	(富山市) ANA クラウン プラザホテル富山	2件	59名
石川地区特別講演会	2022年6月6日	(金沢市) 金沢大学	1件	36名
長野地区材料セミナー	2022年9月22日	(長野市) online 開催	1件	22名
富山地区特別講演会 軽金属学会と合同開催	2022年11月26日	(富山市) ANA クラウン プラザホテル富山	3件	37名
支部学術講演会	2022年12月2日	(金沢市) online 開催	120件	214名

⑥関西支部（3件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料セミナー(テーマ1) 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年10月27日	SPring-8	3件	9名
材料セミナー(テーマ2) 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年11月14日	大阪科学技術センター	2件	17名
材料セミナー(テーマ3) 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年11月29日	大阪科学技術センター	3件	18名

⑦中国四国支部（3件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
本多記念講演会	2022年3月30日	(東広島市) 広島大学 オンライン	1件	63名
支部学術講演会(日本鉄鋼協会と合同開催)	2022年8月23日	(鳥取市) 鳥取大学 オンライン	55件	70名
本多記念講演会	2022年8月24日	(鳥取市) 鳥取大学 オンライン	1件	70名

⑧九州支部（4件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
春季講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年3月25日	(北九州市) 日本製鉄 (株)九州製鉄所【八幡地区】	4件	58名
合同学術講演会	2022年6月4日	九州工業大学主宰	93件	189名

日本鉄鋼協会と合同開催		オンライン開催		
支部学術講演会	2022年10月21日	(熊本市) 熊本大学 工学部百周年記念館	4件	38名
本多記念講演会	2022年10月21日	(熊本市) 熊本大学 工学部百周年記念館	1件	38名

#### 10) 国内学協会等共催講演会

- ・本年度の開催なし。

#### 11) 国際会議・国際シンポジウム

- ・本年度の開催なし。

### 3. 学術に関する調査及び研究（定款第5条第3号）

#### 1) 調査研究委員会活動

①調査研究委員会 (オンライン)2022年3月11日、2022年10月17日

- ・2023年度研究会新規申請2件および若手研究グループ新規申請2件を承認した。
- ・若手研究グループ実施要領の変更を決定した。
- ・第3回フロンティア研究助成の選考日程を決定した。
- ・フロンティア研究助成規程の変更を決定した。

②調査研究推進委員会 (オンライン)2022年7月26日、2023年1月23日

- ・2023年度研究会新規申請2件および若手研究グループ新規申請2件の採択を決定した。
- ・2023年度研究会および若手研究グループ、分科活動計画ならびに活動費を承認した。
- ・第3回フロンティア研究助成の採択案件10件を決定した。
- ・フロンティア研究助成規則の改訂を決定した。
- ・第3回フロンティア研究助成の日程を決定した。
- ・研究会規則の改訂を決定した。
- ・次期調査研究委員選出方針および構成員を決定した。

#### 2) 委員会活動

①企画委員会 (オンライン)2022年3月9日、2022年5月10日、2022年7月7日、2022年9月28日、  
2023年11月7日、2023年1月18日

- ・若手の入会促進・退会抑制対策、ユース会員の件、金属学会のノベルティの件、2023, 2024年度の本部幹事・理事・副会長の件、代議員および理事の選挙方針の件、Young leaderのTMS派遣費用の一次的な変更の件、特別功労賞の件、SDGsへの対応の件、日本金属学会ミッションプランの件、代議員定数決定方法の見直しの件、2023, 2024年度副会長候補者推薦選考の件、2023年度専務理事候補者の件、次期事務局長候補者の件、各種賞の見直しの件を検討し、理事会に答申した。

②セルフガバナンス委員会 直接会合はなし

③戦略推進委員会 (オンライン、調査研究推進委員会)2022年7月26日

- ・日本学術会議「学術の中長期研究戦略」の公募に対して、「材料科学・工学アライアンスに基づくクローズドループリサイクル材料開発戦略」を作成し、2022年12月15日に提案を提出した。

④科研費委員会 直接会合はなし

⑤男女共同参画委員会

- ・男女共同参画委員会(日本鉄鋼協会との合同委員会)

(オンライン)2022年3月24日、(福岡工業大学)2022年9月22日

- ・2022年度女性会員の集いを開催した。
- ・男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウムを開催した。
- ・2022年度活動計画を決定した。
- ・男女共同参画学協会連絡会の協力イベント女子中高生のための関西科学塾および女子中高生夏の学校2022に参加した。
- ・2022年秋期講演大会時に託児室を開設した。

⑥人材育成委員会 直接会合はなし

⑦国際学術交流委員会 直接会合はなし

- ・第20回World Materials Day Awardの募集を行い、2022年秋期講演大会において審査し、授賞作品を決定した。
- ・第17回JIM/TMS Young Leader International Awardの派遣者を決定した。派遣は次年度となる。

- ・2022年春期講演大会へのKIM代表者の招待は中止した。
- ・2022年KIM年次大会に会長が出席した。KIM主催で開催した第20回KIM-JIMシンポジウムにオンラインで講演した。
- ・ASM Internationalとの連携事業を継続した。
- ・2022年秋期講演大会において第1回国際セッションを開催した。
- ・本会主催国際会議提案ICSMA20の採択を決定した。

### ⑧長期展望委員会

直接会合はなし

## 3) 研究会活動

### ①2022年度活動研究会 (10テーマ)

研究会番号

- 72. 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会
- 75. キンク研究会
- 78. 触媒材料の金属学研究会
- 80. 高エネルギー環境用材料評価研究会
- 81. 材料機能特性のアーキテクチャー研究会
- 82. 微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会
- 83. 高温材料の変形と破壊研究会
- 84. ソフト磁性研究会
- 85. 状態図・計算熱力学研究会
- 86. 結晶性材料の結晶配向評価および結晶方位解析技術研究会

### ②各研究会の活動概要

#### 72. 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第8回研究会	2022年12月1、2日	早稲田大学	31件	61名

#### 75. キンク研究会 (開催2回)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
2022年度第1回研究会 (軽金属研究部会との共催)	2022年3月29日	オンライン (Zoom)	3件	40名
日本金属学会 2022年秋期講演大会公募 シンポジウムS7 ミルフィュー構造の材料科学V	2022年9月21日 ~23日	福岡工業大学	53件	70名

#### 78. 触媒材料の金属学研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
研究会活動に関する総括と展望に関する 意見交換会	2022年8月1日 2022年9月30日 2023年2月6日	オンライン (zoom)	3回	15名

#### 80. 高エネルギー環境用材料評価研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
材料照射研究会 Irradiation 3.0 に向けて 主催：東北大学金属材料研究所	2022年12月7日 ~9日	仙台国際センター	57件 (ポスター 36件)	72名

併催：日本金属学会シンポジウム「タン グステン材料科学」				
---------------------------------	--	--	--	--

81. 材料機能特性のアーキテクチャー研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
2022 年春期講演大会公募シンポジウム S4「材料機能特性のアーキテクチャー構 築シンポジウム IIIー凝固および固相変 態で造り込む構造と材料特性の関係ー」	2022 年 3 月 16 日	オンライン (Zoom)	17 件 基調講演 4 件 応募講演 13 件	40～60 名

82. 微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
微小領域の力学特性評価とマルチスケ ールモデリング研究会（第 4 分科共催）	2022 年 11 月 24, 25 日	徳島市ザ・ グランドパ レスホテル (ハイブリ ッド)	5 件	44 名

83. 高温材料の変形と破壊研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
2022 年度高温材料の変形と破壊研究会	2022 年 8 月 30 日 ～9 月 1 日	北海道立道 民活動セン ターかでの 2.7	24 件	48 名

84. ソフト磁性研究会（開催3回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
ソフト磁性研究会幹事会	2022 年 5 月 11 日	オンライン	0 件	4 名
2022 年秋期講演大会公募シンポジウム	2022 年 9 月 21, 22 日	福岡工業大	17 件	110 名 (2 日延べ)
第 2 回ソフト磁性研究会「ソフト磁性材 料研究の課題と展望」	2022 年 9 月 22 日	福岡工業大	1 件	30 名

85. 状態図・計算熱力学研究会（開催4回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第三回研究会	2022 年 3 月 1 日	オンライン	8 件	99 名
オンライン教育講座 状態図・相平衡の基礎	2022 年 10 月 4-5 日	オンライン		73 名
特別講義 拡散解析：基礎から最先端へ	2022 年 10 月 6-7 日	オンライン		24 名
第五回世話人会	2022 年 11 月 4 日	オンライン		8 名

86. 結晶性材料の結晶配向評価および結晶方位解析技術研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第 1 回「結晶性材料の結晶配向評価およ び結晶方位解析技術研究会」	2022 年 11 月 25, 26 日	熱海市 KKR ホテル熱海	15 件	20 名

#### 4) 若手研究グループ活動

##### ①2022年度活動研究会（1グループ）

07 CO<sub>2</sub>ゼロエミッション社会に向けた耐環境構造金属材料研究グループ

##### ②各若手研究グループの活動概要

07 CO<sub>2</sub>ゼロエミッション社会に向けた耐環境構造金属材料研究グループ（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
勉強会 1	2022年5月9日	オンライン	7件	9名
勉強会 2	2022年7月7日	オンライン	7件	9名
研究会 1	2022年9月9日	東北大学	10件	10名

#### 5) 産学協創研究会

##### ①2022年度活動研究会（4テーマ）

- 01 金属アディティブ・マニファクチュアリング研究会
- 02 カーボンニュートラル研究会
- 03 新材料・新機能創成研究会
- 04 マテリアルズインテグレーション研究会

##### ②各研究会の活動概要

01 金属アディティブ・マニファクチュアリング研究会

- ・2回の研究会を開催した。

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第1回ミーティング 「キックオフミーティング」	2022年7月26日	大阪大学およびweb	4件	600名
第2回ミーティング 「SLMプロセスにおけるNi基合金凝固割れ予測」	2023年月12日	ベルサール六本木グラウンドコンファレンスセンターおよびweb	4件	200名

02 カーボンニュートラル研究会

- ・活動方針を策定した。

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
幹事会	2022年10月31日	オンライン		

03 新材料・新機能創成研究会

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
幹事会	2022年10月17日	東北大学東京分室		

04 マテリアルズインテグレーション研究会

- ・MIntに実装されたモジュール・ワークフローを中心として、それらの学問的な背景や使い方等について、開発者であるアカデミア研究者によるオープンセミナーをMIコンソと共催した。

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
MInt セミナーシリーズ第3回 「ガンマプライム相析出時間の予測」	2022年7月26日	web	1件	31名



MInt セミナーシリーズ第 4 回 「SLM プロセスにおける Ni 基合金凝固割れ予測」	2022 年 7 月 27 日	web	1 件	35 名
MInt セミナーシリーズ第 5 回 「鉄鋼溶接部疲労予測（高精度）」	2022 年 9 月 13 日	web	1 件	62 名
MInt セミナーシリーズ第 6 回 「脆性破壊」	2022 年 9 月 27 日	web	1 件	45 名
MInt セミナーシリーズ第 7 回 「鉄鋼溶接部クリープ予測と最適化の事例紹介」	2022 年 10 月 17 日	web	1 件	50 名
MInt セミナーシリーズ第 8 回 「鉄鋼溶接部 CCT 予測」	2022 年 10 月 18 日	web	1 件	57 名
MInt セミナーシリーズ第 9 回 「データ科学手法（モデル選択）」	2022 年 10 月 25 日	web	1 件	55 名
MInt セミナーシリーズ第 10 回 「応力ひずみ曲線ワークフローの解説」	2022 年 11 月 21 日	web	1 件	43 名
MInt セミナーシリーズ第 11 回 「SEM による金属材料の三次元組織観察技術」	2022 年 11 月 22 日	web	1 件	48 名
MInt セミナーシリーズ第 12 回 「データ科学手法を用いた金属積層造形プロセスの高度化」	2023 年 1 月 25 日	web	1 件	44 名

## 6) 日本金属学会フロンティア研究助成

- ・ 第3回日本金属学会フロンティア研究助成のテーマ10件を採択した。
- ・ 助成金を支給した。
- ・ 採択テーマ
  - 01 拡散-変位型変態を利用したチタン系高温形状記憶合金の創出
  - 02 細胞シート製造工場の設立を目指した金属製温度応答性培養皿の開発
  - 03 P/N接合自己形成型相変化カルコゲナドを用いたセクタ層フリーPCRAMの創成
  - 04 生体用低弾性率型チタン合金の動的高耐久化
  - 05 金属酸化物表面における光触媒反応過程のナノダイナミクス研究
  - 06 レーザー積層造形法における高速昇温熔融プロセスに注目したAl-Si共晶合金の超微細粒化
  - 07 非平衡相材料の創出を目指したクライオミリング技術の構築—SDGsの達成に向けた新規熱電変換材料の開発
  - 08 金属アニオンの電気化学的制御による貴金属・レアメタルの新規リサイクルプロセスの開発
  - 09 アトムプローブによる水素分布のナノスケール3次元解析の水素脆化研究への展開
  - 10 複相合金の強加工メカニカルアロイングで作製したナノ結晶Cu-Zr過飽和固溶体合金の時効硬化挙動と極限の高強度化

## 7) 支部研究会等活動

### ①北海道支部（0 件）

- ・ なし

### ②東北支部（1 件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第 21 回日本金属学会東北支部研究発表大会	2022 年 10 月 4 日	日本大学工学部	7 件	34 名

③関東支部（1件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第19回ヤングメタラジスト研究交流会	2022年11月9日	東京工業大学	3件	41名

④東海支部（1件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料フォーラム TOKAI	2022年11月7日	オンライン	66件	131人

⑤北陸信越支部（2件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料研究会	2022年10月6日	富山大学	7件	37名
材料研究会	2023年2月	富山大学	7件	33名

⑥関西支部（9件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料物性工学談話会(第1回)	2022年11月30日	大阪大学	1件	28名
材料物性工学談話会(第2回)	2023年1月26日	大阪大学	21件	62名
鉄鋼プロセス研究会(第1回)	2022年10月4日	WEB	2件	40名
鉄鋼プロセス研究会(第2回)	2022年12月16日	WEB	23件	48名
マテリアルデザイン研究会	2023年2月13日	大阪国際会議場 (ハイブリッド)	5件	96名
関西分析研究会(第1回)	2022年7月22日	WEB	5件	26名
関西分析研究会(第2回)	2023年1月23日	龍谷大学	5件	25名
材料化学研究会(第1回)	2022年10月4日	WEB	2件	40名
材料化学研究会(第2回)	2022年12月16日	WEB	23件	48名

⑦中国四国支部（4件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
金属物性研究会	2022年12月8日	愛媛大学	7件	35名
金属物性研究会	2023年1月31日	広島大学	4件	13名
若手フォーラム	2022年12月13日	岡山市ピュアリティまきび	12件	21名
若手フォーラム	2023年2月18日	岡山市ピュアリティまきび	講演2件 ポスター 30件	60名

⑧九州支部（0件）

・なし

8) 支部見学会

- ①北海道支部(0件) なし
- ②東北支部(0件) なし
- ③関東支部(0件) なし
- ④東海支部(0件) なし
- ⑤北陸信越支部(0件) なし
- ⑥関西支部(1件)

行事	開催日	場所	参加者数
----	-----	----	------

第1回鉄鋼プロセス研究会・ 材料化学研究会合同見学会	2022年10月4日	神戸製鋼所、材料研究所 (WEB見学)	40名
-------------------------------	------------	------------------------	-----

⑦中国四国支部(0件) なし

⑧九州支部(0件) なし

## 9) 国内学協会連携活動

### ①日本学術会議

・日本学術会議理学・工学系学協会連絡協議会 (オンライン) 2022年3月24日  
出席した。

### ②日本工学会

・定時社員総会 (オンライン) 2022年6月3日  
出席した。

・理事会 (オンライン) 2022年3月24日、2022年4月21日  
出席した。

・事務研究委員会 (オンライン) 2022年4月13日、5月25日、6月22日、7月20日、10月19日  
2023年1月18日、2月15日  
出席した。

### ③JABEE(日本技術者教育認定機構)

・定時社員総会 2022年6月9日  
欠席した。

### ④材料連合協議会

・材料連合協議会幹事会 本年度は開催なし

### ⑤材料戦略委員会

・材料戦略委員会 本年度は開催なし

### ⑥日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会

・男女共同参画委員会開催 (オンライン) 2022年3月24日、(福岡工業大学)9月22日

・男女共同参画15周年ミニシンポジウム開催 (オンライン) 3月17日

・第11回女性会員の集い開催 (福岡工業大学)9月23日

## 10) 国際学協会連携活動

### ①IOMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)

・第20回World Materials Day Award

作品の審査を行い、授賞作品を決定した。 (福岡市)福岡工業大学 2022年9月22日

授賞はWorld Materials Dayに受賞者の各所属校で実施した。 2022年11月2日

### ②TMSとの交流

・JIM/TMS Young Leader International Scholarの相互派遣

・本会からTMSへの派遣者を決定した。

派遣者：今里 和樹(産業技術総合研究所 研究員)

・TMSからの派遣者を本会2022年秋期講演大会に受け入れた、講演を行った。 2022年9月23日

派遣者：Victoria Miller(Univ. of Florida, Assistant Professor)

### ③KIM(大韓金属・材料学会)との交流

・KIMから本会春期講演大会への表敬訪問 本年度は実施しなかった

・本会からKIM年次大会への表敬訪問：中野会長

会長が代表挨拶した 韓国Jeju 2022年10月27日

- ・第21回KIM/JIMシンポジウム開催：KIM主催  
 本会講演者6名はオンライン参加した。

2022年10月27日

**④ASM Internationalとの連携**

- ・ASMコンテンツの割引購入を継続した。

**⑤インド金属学会（IIM）との連携**

- ・本会秋期講演大会において国際セッションを開始することを提案し、合意した。

**⑥国際セッション**

- ・インド、韓国、中国、オーストラリア、アメリカが参加する国際セッションを秋期講演大会において開催した。

(福岡市)福岡工業大学 2022年9月22, 23日

#### 4. 学術に関する表彰及び奨励（定款第5条第4号）

##### 1) 名誉員および各種賞受賞者一覧

賞	授賞件数	備考
名誉員(春)	2名	
フェロー(春)	1名	
第67回学会賞(春)	1名	寄附による賞
第19回村上記念賞(秋)	1名	寄附による賞
第63回技術賞(春)	4名	
第28回増本量賞(春)	1名	寄附による賞
第61回谷川・ハリス賞(春)	2名	寄附による賞
第80回功績賞(春)	5名	学術部門5名
第53回研究技能功労賞(春)	14名	寄附による賞
第19回村上奨励賞(秋)	3名	寄附による賞
第32回奨励賞(秋)	8名	学術部門6名、技術部門2名 寄附による賞
第45回技術開発賞(秋)	1件 5名	
第72回金属組織写真賞(春)	3件 15名	最優秀賞1件(5名)(第3部門1件) 優秀賞2件(10名)(第1部門1件、第3部門1件)
第70回論文賞(秋)	4編 13名	物性1編(3名)、力学特性1編(4名)、材料化学1編(2名)、材料プロセッシング1編(4名)
第2回新進論文(秋)	6編 6名	会誌部門3編(3名)、欧文誌部門3編(3名)
第12回まてりあ賞(秋)	3編 6名	まてりあ論文賞2編(5名) まてりあ啓発・教育賞1編(1名)
第38回優秀ポスター賞(春)	17名	各所属機関・学科で贈賞
第39回優秀ポスター賞(秋)	41名	各所属機関・学科で贈賞
第7回高校・高専学生ポスター賞(春)	20件 42名	最優秀賞1件(1名)、優秀賞13件(41名)
第8回高校・高専学生ポスター賞(秋)	12件 35名	日本金属学会賞1件(3名)最優秀賞1件(1名)、優秀賞30件(31名)
第30回奨学賞(春)	46名	各大学および高専の卒業時に贈呈 寄附による賞
第17回JIM Young Leader International Scholar Award	1名	1名
他機関の各種学術賞、奨励金	なし	

## 2) 名誉員推戴

### ①名誉員 (2名)

京都大学 特任教授・京都大学 名誉教授・大阪大学 名誉教授 白井 泰治  
筑波大学 名誉教授 宮崎 修一

2022年3月15日

## 3) フェロー認定

### ①フェロー (2名)

物質・材料研究機構 特別研究員 広沢 哲

2022年3月15日

## 3) 各賞贈呈

### ①第67回学会賞 (1名)

北海道大学名誉教授・JSTシニアフェロー 毛利 哲夫

2022年3月15日

### ②第19回村上記念賞 (1名)

[ナノ・メゾ構造を制御した先進構造材料の創製]

京都大学大学院工学研究科 教授 乾 晴行

2022年9月21日

### ③第63回技術賞 (4名)

[分光分析による鉄鋼の耐環境性向上に関する研究開発]

日本製鉄(株)先端技術研究所 主幹研究員 土井 教史

[高強度鋼とその製造プロセスメタラジーに関する研究開発]

日本製鉄(株)技術開発本部 主幹研究員 西畑 敏伸

[高機能銅合金に関する研究開発と実用化]

三菱マテリアル(株)中央研究所 上席研究員 牧 一誠

[ステンレス鋼および自動車用高強度鋼板の高性能化]

JFEスチール(株)薄板セクター部 主任部員 横田 毅

2022年3月15日

### ④第28回増本量賞 (1名)

[医療用金属材料を含む構造・機能性金属材料の力学特性と加工プロセスに関する研究]

東北大学金属材料研究所 教授 千葉 晶彦

2022年3月15日

### ⑤第61回谷川・ハリス賞 (2名)

[医療用金属材料を含む構造用金属材料の力学特性と加工プロセスに関する研究]

東北大学金属材料研究所 教授 千葉 晶彦

[構造用金属材料の加工熱処理によるナノ・マイクロ組織制御とその力学特性に関する研究]

京都大学大学院工学研究科 教授 辻 伸泰

2022年3月15日

### ⑥第78回功績賞 (5名)

学術部門 5名

[Mg合金の変形・破壊メカニズムとその高機能化に関する研究]

東北大学大学院工学研究科 准教授 安藤 大輔

[マルチスケール組織解析による金属材料の高特性化に関する研究]

物質・材料研究機構磁性・スピントロニクス材料研究拠点 主幹研究員 佐々木 泰祐

[電流-スピン流-熱流の高効率変換に資する材料創製に関する研究]

東北大学金属材料研究所 准教授 関 剛斎

[金属の微細組織と腐食挙動の関係解明による表面機能化・高耐食化に関する研究]

物質・材料研究機構構造材料研究拠点 主席研究員 堤 祐介

[金属のナノポーラス化技術開発とその応用に関する研究]

東北大学金属材料研究所 准教授 和田 武

2022年3月15日

### ⑦第53回研究技術功労賞 (14名)

(独)造幣局研究所研究開発課 天野 和久

東北大学金属材料研究所 板垣 俊子

日鉄テクノロジー(株)尼崎事業所解析技術部 小笠原 重明

日鉄テクノロジー(株)九州事業所研究試験部 香月 恵介

(株)日本製鋼所新事業推進本部金属材料事業推進室 河野 博

愛知製鋼(株)材料試験技術部 木下 隆行

東京大学工学系研究科 木村 久雄

2022年3月15日

兵庫県立大学姫路工学キャンパス経営部 城井 一正

JFEスチール(株)スチール研究所研究企画部 平良 洋一  
日本製鉄(株)技術開発本部尼崎研究支援室 永 正市  
日鉄テクノロジー(株)東日本事業所研究試験部 早坂 英之  
JFEスチール(株)スチール研究所研究企画部 村元 保彦  
東北大学工学部 山崎 二男  
長岡技術科学大学技術支援センター 吉井 一夫

⑧第19回村上奨励賞 (3名)

2022年9月21日

[機能性カルコゲナイド薄膜の材料評価とデバイス応用に関する研究]

産業技術総合研究所デバイス技術研究部門 主任研究員 齊藤 雄太

[表面原子・ナノ構造制御による電極触媒材料の高機能化に関する研究]

東北大学大学院環境科学研究科 准教授 轟 直人

[金属材料を対象とした Additive Manufacturing に関する研究]

東北大学金属材料研究所 准教授 山中 謙太

⑨第32回奨励賞 (6名)

2022年9月21日

学術部門 5名

[金属材料の組織および機械特性に関する研究]

東北大学金属材料研究所 助教 魏 代 修

[デジタル画像関連法を用いた金属材料の変形・破壊に関する研究]

金沢大学理工研究域機械工学系 准教授 古賀 紀光

[非定常な温度場を利用したマルチスケールにわたる金属材料の高機能化に関する研究]

名古屋大学大学院工学研究科 助教 鈴木 飛鳥

[各種金属材料の組織制御による強度・機能性向上に関する研究]

名古屋工業大学大学院工学研究科 助教 徳永 透子

[ボトムアップ型材料設計のための格子欠陥構造口機能相関の解明と新物質探索]

大阪大学大学院工学研究科 助教 藤井 進

[熱力学過剰量に基づいた金属溶液論に関する研究]

東京工業大学物質理工学院 助教 渡邊 学

技術部門 2名

[レーザ粉末床溶融結合法における雰囲気ガスを用いた金属組織と機能制御に関する研究]

大陽日酸(株)イノベーションユニット 天野 宏紀

[鉄鋼材料における粒界偏析及び粒界脆化に関する研究]

日本製鉄(株)技術開発本部 主幹研究員 伊藤 一真

⑩第45回技術開発賞 (1件 5名)

2022年9月21日

[高速モータの高効率化に寄与する Si 傾斜磁性材料 JNRF® の開発 ](まてりあ 61 巻 1 号)

JFE スチール(株)スチール研究所 主任研究員 財前 善彰

JFE スチール(株)スチール研究所 部長 尾田 善彦

JFE スチール(株)スチール研究所 主任研究員 大久保 智幸

JFE スチール(株)東日本製鉄所 部長 笠井 勝司

JFE スチール(株)東日本製鉄所 主任部員 戸部 輝彦

⑪第70回金属組織写真賞 (3件 15名)

2022年3月15日

最優秀賞 1件 5名

【第3部門】透過電子顕微鏡部門

「(Li、La)TiO<sub>3</sub>対応傾角粒界における局所イオン伝導測定および原子構造解析」

東京大学工学系研究科 特任研究員 佐々野 駿

東京大学工学系研究科 特任准教授 石川 亮

北海道大学電子科学研究所 教授 太田 裕道

東京大学工学系研究科 教授 柴田 直哉

東京大学工学系研究科 教授 幾原 雄一

優秀賞 2件 10名

【第1部門】走査電子顕微鏡部門

「ポリアニリンによるNiの粒界を優先拡散する水素の可視化」

東北大学金属材料研究所 柿沼 洋  
東北大学金属材料研究所 助教 味戸 沙耶  
東北大学金属材料研究所 助教 北條 智彦  
東北大学金属材料研究所 准教授 小山 元道  
東北大学金属材料研究所 教授 秋山 英二

【第3部門】透過電子顕微鏡部門

「Pt<sub>3</sub>Co合金触媒粒子表面Pt skin層の精密原子間距離計測」

ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 大森 雄貴  
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 黄 馨慧  
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 上級研究員 仲山 啓  
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 上級研究員 小林 俊介  
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 主席研究員 桑原 彰秀

2022年9月21日

⑫第68回論文賞（4編13名）

物性部門 1編（3名）

[Classical and Quantum Magnetic Ground States on an Icosahedral Cluster]

(Materials Transactions Vol.62 No.3)

東京理科大学先進工学部マテリアル創成工学科 助教鈴木 慎太郎  
東京理科大学先進工学部マテリアル創成工学科 教授田村 隆治  
大阪大学量子情報・量子生命研究センター 特任准教授杉本 貴則

力学特性部門 1編（4名）

「ナノインデンテーション法を用いた粒界強度の評価」（日本金属学会誌 85 巻 1 号）

日本製鉄(株)技術開発本部主任研究員 中野 克哉 君  
日本製鉄(株)技術開発本部 課長 竹田 健悟 君  
物質・材料研究機構 構造材料研究拠点 主幹研究員 井 誠一郎 君  
物質・材料研究機構構造材料研究拠点 副拠点長 大村 孝仁 君

材料化学部門 1編（2名）

[A Unified Geometrical Framework for Face-Centered Icosahedral Approximants in Al-Pd-TM (TM = Transition Metal) Systems] (Materials Transactions Vol.62 No.3)

東北大学多元物質科学研究所 講師 藤田 伸尚  
東北大学大学院工学研究科(現：(株)日産自動車) 小柏 真

材料プロセッシング部門 1編（4名）

[Time-Resolved Observation of Phase Transformation in Fe-C System during Cooling via X-ray Absorption Spectroscopy] (Materials Transactions Vol.62 No.2)

高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 特別助教 丹羽 尉博  
高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 博士研究員(現：(一財)計量計画研究所) 高橋 慧  
高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 研究員(現：高輝度光科学研究センター) 一柳 光平  
高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 教授 木村 正雄

⑬第1回新進論文賞（6編6名）

2022年9月21日

日本金属学会誌部門 3編（3名）

[Cyclic-HPT 加工により得られる定常結晶粒径に及ぼす 1 パスひずみの影響]

(日本金属学会誌 85 巻 2 号)

(株)ハイドロネクスト技術部 ○佐藤 宏和

豊橋技術科学大学機械工学系 助教 足立 望

豊橋技術科学大学機械工学系 教授 戸高 義一

[ $\alpha$ -Mg/C14-Mg<sub>2</sub>Ca 共晶合金のクリープ強度に及ぼすラメラ間隔の影響] (日本金属学会誌 85 巻 6 号)

東京工業大学物質理工学院 大学院生(現：JFE スチール(株)) ○大石 航司

東京工業大学物質理工学院 大学院生 荒木 聡司

東京工業大学物質理工学院 准教授 寺田 芳弘

[ナノ多結晶粒界モデルを用いた粒界偏析予測の遷移金属溶質元素への適用:bcc-Fe 多結晶における Mn 及び Cr の粒界偏析予測 (日本金属学会誌 85 巻 12 号)]

日本製鉄(株)技術開発本部 主幹研究員 ○伊藤 一真



日本製鉄(株)技術開発本部 (現:ENEOS(株)) 田中 悠太

日本製鉄(株)技術開発本部 上席主幹研究員(現:日鉄総研(株)) 澤田 英明

**Materials Transactions部門 3編(3名)**

[Possibility of Semiconducting Electronic Structure on Al-Pd-Co 1/1 Cubic Quasicrystalline Approximant] (Materials Transactions Vol. 62 No. 3)

物質・材料研究機構エネルギー・環境材料研究拠点 研究員 ○岩崎 祐昂

東京大学工学部マテリアル工学科 学生(現:三井不動産(株)) 樫村 知之

東京大学大学院新領域創成科学研究科助教(現:防衛大学校電気情報学群機能材料工学科 講師) 北原 功一

東京大学大学院新領域創成科学研究科教授(現:物質・材料研究機構エネルギー・環境材料研究拠点 NIMS 特別研究員) 木村 薫

[Tensile Deformation of Si Single Crystals with Easy Glide Orientation] (Materials Transactions Vol. 62 No. 7)

九州大学大学院工学府 大学院生(現:(株)SUMCO) ○鈴木 飛翔

九州大学大学院工学研究院 教授 田中 将己

九州大学大学院工学研究院 助教 森川 龍哉

(株)SUMCO 評価・基盤技術部 課長補佐 藤瀬 淳

(株)SUMCO 評価・基盤技術部 部長 小野 敏昭

[Improving the Pitting Corrosion Resistance of AA1050 Aluminum by Removing Intermetallic Particles during Conversion Treatments] (Materials Transactions Vol. 62 No. 8)

東北大学大学院工学研究科 大学院生(現:東北大学金属材料研究所 学術研究員) ○柿沼 洋 君

東北大学大学院工学研究科 教授 武藤 泉

(株)UACJ R&D センター 大谷 良行

(株)UACJ R&D センター 靱井 隆宏

東北大学大学院工学研究科 准教授 菅原 優

東北大学 参与, 名誉教授 原 信義

**⑭第11回までりあ賞 (3編6名)**

2022年9月21日

までりあ論文賞2編 5名

[人工股関節用βTi合金ステムの研究開発](までりあ 60 巻 11 号)

東北大学 名誉教授 花田 修治

[炭素鋼のミクロ組織の電気化学特性解明と組織制御による高耐食化]

物質・材料研究機構構造材料研究拠点 研究員 門脇 万里子

東北大学大学院工学研究科 教授 武藤 泉

東北大学大学院工学研究科 准教授 菅原 優

東北大学 参与, 名誉教授 原 信義

までりあ啓発・教育賞 1編 1名

[金属材料の手引き 1. 組織観察 1-3 走査型電子顕微鏡を用いた分析手法 1-3-1 エネルギー分散形 X 線分光法(EDS)による元素分析] (までりあ 60 巻 8 号, 10 号)

(一財)ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 上級技師 横江 大作

**⑮第38回優秀ポスター賞 (17名)**

2022年3月23日決定

[各所属機関・学科において贈賞]

名古屋大学 位田 麻衣

大阪大学 田中 幸樹

東京工業大学 綾 文哉

九州大学 山本 大貴

長岡技術科学大学 TSOGTBAYAR MISHEEL

東北大学 宮川 寅矢

京都工芸繊維大学 亀谷 憲嗣

大阪大学 LIAO Heting

金沢大学 加藤 琉聖

鹿児島大学 岩村 和哉

⑩第39回優秀ポスター賞（41名）

愛媛大学 藤井 基  
 関西大学 上坂 菜々子  
 東京工業大学 張 雪禹  
 東北大学 袁 欣偉  
 関西大学 野川 心路

2022年9月29日決定

[各所属機関・学科において贈賞]

名古屋大学 赤木 優作  
 名古屋工業大学 伊藤 栞子  
 北海道大学 大江 弘拳  
 東北大学 大川 裕輝  
 大阪大学 大栗 洋人  
 大阪大学 大原 秀真  
 熊本大学 沖 能瑠  
 大阪大学 鐘ヶ江 壮介  
 九州大学 川津 孝介  
 東京工業大学 栗原 知希  
 九州大学 黒木 優成  
 福岡工業大学 小林 正人  
 熊本大学 坂井 優斗  
 関西大学 嵯峨山 葵  
 東京大学 佐瀬 浩平  
 関西大学 佐藤 悠然  
 沢大学 塩谷 光平  
 北海道大学 清水 友斗  
 産業技術総合研究所・中部大学 白木 翔大  
 名古屋大学 高城 杏奈  
 物質材料研究機構・芝浦工業大学 高田 悠介  
 東北大学 仲鉢 優臣  
 大阪公立大学 寺崎 保裕  
 熊本大学 永田 美豊  
 東北大学 新妻 佑斗  
 大阪大学 丹羽 陽一郎  
 岩手大学 沼倉 恭平  
 九州大学 比嘉 良太  
 東京工業大学 彦坂 元  
 東北大学 檜山 快  
 熊本大学 藤原 孝哉  
 早稲田大学・物質・材料研究機構 緑川 壱丸  
 東京工業大学 宮川 靖弥  
 東京工業大学 森 千紘  
 名古屋工業大学 森下 泰智  
 京都大学 山本 健太郎  
 東北大学 Geng Diancheng  
 九州大学・物質・材料研究機構 POMES Silvia  
 東京大学 SHEN Yu

2022年3月15日決定

⑪7回高校・高専学生ポスター賞（最優秀賞1件 優秀賞19件）

最優秀賞 1件

アルミニウム合金表面への耐傷性表面層の形成による高耐食性化

旭川高専 福澤 果純、千葉 誠優

優秀賞 19件

アルギン酸-酸化チタン系光触媒材料の活性評価

弘前中央高校 喜多島 悠暉、藤田 耀、佐藤 琉生、柴田 大毅

果実の劣化過程におけるビタミンC量の簡易測定法の検討とその利用

弘前中央高校 小林 七海、小野 菜々子、柴田 匠美、佐藤 望愛留、柴田 大毅  
水系溶媒でのケミカルライトの検討

小石川中等 一瀬 陽日、加藤 優太

Zn金属葉～成膜のコントロールと構造解明～

水戸第二高等学校 白井 智加、遠藤 理紗、富澤 英士  
カプセル分散型自己修復性電着塗膜の開発とその耐食性

旭川高専 江口 侑里、千葉 誠

金属の大気暴露環境における腐食速度とその外観変化

旭川高専 西田 奎将、千葉 誠

ダニエル電池の負極にMgを用いると？

宝塚北高校 山本 大樹、三浦 幸太、曾田 旺宏、藤原 悠太郎、運天 修  
GdBa<sub>2</sub>Cu<sub>3</sub>O<sub>y</sub>超伝導体の減圧による磁気浮上時間の変化

筑紫丘高校 熊井 悠介、九州大学 原口 顕輔、清原 悠生、寺西 亮  
おがくず培地におけるヌメリツバタケの子実体形成

宮崎北高 石崎 ひなた、佐々木 星空、加藤 実莉、水元 菜南、菊池 高弘  
タンタルコンデンサの熱分解処理によるタンタル焼結体の回収

科学技術高等学校 清水 梨穂、森田 直之  
炭酸カルシウム系廃棄物を用いた金属イオンの吸着と回収

弘前中央高校 中居 佑太、柴田 大毅  
落下リンゴのマテリアルリサイクル～アップルペクチンのキレート作用の評価～

弘前中央高校 嘉手苺 日向大、竹内 裕生、柴田 大毅  
ガルバニック腐食の腐食スピードに影響を与える因子

加古川東高校 佐々木 華凜、示野 嘉章、三浦 賢亮、谷口 正明  
劣化しない化学マジックの開発

小石川中等教育学校 三田倫太郎、加藤 優太  
マイクロ波加熱による酸化タンゲステンの水素還元挙動

福明善高等学校 中島 克、九州大学 飯田 純直、新莊 幹大、王 子銘、大野 光一郎  
河川・湖沼中のリン酸濃度測定器の開発

国分高校 染谷 真心、堀永 晴南、佐藤 竜樹、河野 裕一郎  
二酸化炭素測定器の開発～換気効果を簡単に測定～

国分高校 日原 梨華、原田 結、山下 凜玖、河野 裕一郎  
接地面に水がある場合の時間経過による摩擦係数の変化

津山高校 瀬畑 勇誠、近藤 竜輝、中島 天悠、春名 陽向、小田 夏海  
銅を用いた赤色ガラスの作製～銅赤に適した還元雰囲気を作るには～

佐倉高校 蛭川 千里、古賀 昭平

⑱第8回高校・高専学生ポスター賞（日本金属学会会長賞1件、最優秀賞1件 優秀賞10件）

2022年9月21日決定

日本金属学会会長賞 1件

アルミ缶を用いた人工ルビーの合成

福島高校 大内 葵衣、遠藤 滉祐、佐藤 佑、佐藤 琢磨

最優秀賞 1件

落ち葉からプラスチック～持続可能な循環型社会構築のための新資源の開発～

日比谷高校 村田 美佳、藤原 將起

優秀賞 5件

金属の表面積に関する研究

栃木高校 角田 翔、寺内 空来、市村 和輝、阿部 友樹  
植物廃棄物を利用したプラスチック代替品としての生分解性素材の作製

岡山一宮高校 枝松 野花、白石 暁良、梶野 義貴、永木 妃菜、末廣 弘毅  
人工宝石の製造 ～ルビーの生成条件を探る～

東京学芸大学附属国際中等教育学校 松永 一汰、鮫島 朋美  
グネシウムとヨウ素を用いた次世代型電池の開発

福島高等学校 菅野 凌大、高橋 昌弘

マグネシウム2次電池の実用化に向けたイオン拡散の研究

宝塚北高校 三井 楓月、上田 悠人、金古 雄大、山脇 佳奈、大林奈園  
ゼオライトと酸化チタンによる二酸化窒素の除去

一関第一高校 浅間 智陽、阿部 空羽、伊藤 優太、千葉 里音、下瀬川 弘人、大平 昌次  
フェーリング反応で黄色沈殿を生成する条件

洛北高等学校 松田 理歩、高木 優月、前川 万貴子、坂本 弘樹  
熱分解によるタンタルコンデンサからのタンタル焼結体の回収における添加物の影響と効果

科学技術高校 清水 梨穂、森田 直之  
なぜ銅が亜鉛などのメッキで銀色、さらに金色になるのか

小石川中等教育学校 武井 智咲、鈴木 凜、日吉 雪乃、土屋 徹  
アルミニウムとイチゴの溶解

宝塚北高校 岡部 矩史、川口 拓真、笹部 祐也、岸田 純、大林 奈園

⑬第30回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞（46名）

2022年3月、各大学および高専の卒業時に各機関において贈賞

群馬大学理工学部 赤石 瑞季  
秋田大学理工学部 五十嵐 優樹  
東北大学工学部室 石川 立  
室蘭工業大学工学部 伊瀬 公哉  
愛媛大学工学部 今田 真未  
豊橋技術科学大学工学部 今堀 弘佑  
横浜国立大学理工学部 今村 光佑  
鈴鹿工業高等専門学校専攻科 江口 直暉  
近畿大学理工学部 大田 尚輝  
東京理科大学先進工学部 岡田 菜佑子  
鹿児島大学工学部 鬼丸 翔伍  
東北大学工学部 皆瀬 陽平  
芝浦工業大学工学部 勝木 健太  
京都大学工学部 加藤 由大  
東海大学工学部 金田 修一  
関西大学化学生命工学部 亀岡 優翔  
九州工業大学工学部 黒木 優成  
名古屋大学工学部 小泉 知也  
九州大学工学部 近藤 謙太郎  
北海道大学工学部 坂牧 知紘  
兵庫県立大学工学部 塩木 貴也  
熊本大学工学部 塩山 貴大  
富山大学都市デザイン学部 四宮 悠成  
岩手大学理工学部 菅原 大  
大阪大学工学部 瀬口 侑右  
東京大学工学部 高原 泉  
島根大学総合理工学部 田中 弘樹  
金沢大学理工学域 棚田 大輔  
仙台高等専門学校専攻科 千葉 ありさ  
東京工業大学物質理工学院 唐 若娜  
京都大学工学部 中川 楓互  
金沢工業大学工学部 中林 直哉  
名古屋工業大学工学部 成川 皓泰  
東北大学工学部 根本 菜摘  
長岡技術科学大学工学部 橋本 裕朔  
東京工業大学物質理工学院 原 巧  
千葉工業大学工学部 久恒 圭人  
香川大学創造工学部 日野 直人  
名古屋大学工学部 深津 義士

大阪大学工学部 藤田 達也  
九州大学工学部 藤原 陸  
大阪公立大学工学域 本田 このみ  
早稲田大学基幹理工学部 馬淵 勇司  
茨城大学工学部 萬波 馨  
北海道大学工学部 南 達哉  
東京大学工学部 山下 諒将

⑳第17回JIM Young Leader International Scholar Award (1名)

2022年8月2日決定

産業技術総合研究所 研究員 今里 和樹

4) 特記事項

- ・春授賞の贈呈式は行わなかったが、秋授賞の贈呈式を行った。
- ・秋期講演大会の現地開催に伴い、World Materials Day Awardを3年ぶりに授賞した。
- ・特別功労賞規程を他の賞の規程の文言にできるだけ合わせるように改訂するとともに特別功労賞規程を新設した。
- ・論文賞規程および規則を改訂して、論文賞の部門に「環境・教育・歴史および新領域」を追加した。
- ・増分量賞と谷川・ハリス賞を同時受賞しないように増分量賞規程および谷川・ハリス賞規程を改訂した。
- ・同一の論文が複数の部門で受賞しないように論文賞規程および新進論文賞規程を改訂した。
- ・金属組織写真賞の選考委員・受賞作品を各種賞検討委員会で協議することに改訂した。
- ・研究技能功労賞の目的・対象および審査基準を実態の即した内容にするために研究技能功労賞規程および規則を改訂した。

5) 支部表彰事業

①北海道支部 (2件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
奨励賞	2022年7月15日	(札幌市) 北海道大学	2名
奨励賞	2023年1月20日	(室蘭市) 室蘭工業大学	3名

②東北支部 (4件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
未来の金属博士賞	2022年8月4日,5日	東北大学川内キャンパス	1
最優秀ポスター賞	2022年10月4日	日本大学工学部	1
優秀ポスター賞	〃	日本大学工学部	3
ポスター奨励賞	〃	日本大学工学部	8

③関東支部 (1件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
第19回ヤングメタラジスト研究交流会 最優秀賞ポスター賞 優秀ポスター賞	2022年11月9日	東京工業大学蔵前会館	1名 3名

④東海支部 (1件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
優秀ポスター賞	2022年11月7日	オンライン	11名

⑤北陸信越支部 (2件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
支部功績賞	2022年12月2日	表彰状郵送	1名

優秀学生表彰	2022年12月2日	(金沢市) online	5名
--------	------------	--------------	----

⑥関西支部(3件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
優秀学生表彰 (材料物性工学談話会)	2023年1月26日	大阪大学、理工学図書館	4名
優秀学生表彰 (鉄鋼プロセス研究会・材料化学研究会)	2022年12月16日	(WEB開催)	5名
優秀学生表彰 (関西分析研究会)	2022年7月22日 2023年1月23日	(WEB開催) 龍谷大学、清和館	2名

⑦中国四国支部(1件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
支部優秀講演賞	2022年12月13日	(岡山市) ピュアリティまきび	7名

⑧九州支部(3件)

表彰名	開催日	場所	受賞者数
合同学術講演会 口頭発表 最優秀賞	2022年6月4日	九州工業大学主宰 オンライン開催	1名
合同学術講演会 口頭発表 優秀賞	2022年6月4日	九州工業大学主宰 オンライン開催	15名
合同学術講演会 英語口頭発表 優秀賞	2022年6月4日	九州工業大学主宰 オンライン開催	2名

## II. 庶務の概要

### 1. 2022年度事業に関する諸会議・諸集会一覧

(直接会合およびWeb会議のみ記載)

会 議	開催回数	議長、委員長
社員総会	2	中野 貴由
理事会	7	中野 貴由
監事監査	1	今野 豊彦
企画委員会	6	中野 貴由
会報編集委員会	6	竹田 修
会誌編集委員会	5	佐藤 英一
欧文誌編集委員会	5	堀田 善治
学術図書類刊行委員会	0	田中 将己
講演大会委員会	4	御手洗容子
講演大会企画委員会	4	御手洗容子
本多記念講演委員会	1	御手洗容子
セミナー・シンポジウム委員会	4	大村 孝仁
調査研究委員会	2	成島 尚之
調査研究推進委員会	2	成島 尚之
国際学術交流委員会	1	河村 能人
名誉員検討委員会	1	吉永 直樹
各種賞検討委員会	6	吉見 享祐
学会賞選考委員会	1	中野 貴由
技術賞選考委員会	1	吉見 享祐
技術開発賞選考委員会	1	吉見 享祐
金属組織写真賞選考委員会	1	吉見 享祐
研究技能功労賞選考委員会	1	吉見 享祐
功績賞選考委員会	1	吉見 享祐
奨励賞選考委員会	1	吉見 享祐
谷川・ハリス賞選考委員会	1	吉見 享祐
フェロー選考委員会	1	中野 貴由
増本量賞選考委員会	1	吉見 享祐
まてりあ賞選考委員会	1	吉見 享祐
村上記念賞選考委員会	1	吉見 享祐
村上奨励賞選考委員会	1	吉見 享祐
優秀ポスター賞選考委員会	2	吉見 享祐
論文賞選考委員会	1	吉見 享祐
新進論文賞選考委員会	1	吉見 享祐
戦略推進委員会	0	成島 尚之
科研費委員会	0	成島 尚之
人材育成委員会	0	小林 千悟
男女共同参画委員会	2	三浦 永理
セルフガバナンス委員会	0	中野 貴由
長期展望委員会	0	高梨 弘毅

他学協会連携の会議	開催回数	本会代表等
材料連合協議会	0	中野 貴由
Materials Transactions共同刊行編集委員会	4	堀田 善治
材料戦略委員会	0	—
材料戦略企画委員会	0	—
日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会	4	三浦 永理

#### 支部活動一覧

支 部	所在地	支部長	支部諸会議*	講演会・講習会(本多光太郎記念講演会含む)	研究会	見学会	表彰
北海道	札幌	橋本 直幸	9	4	1	0	2
東北	仙台	吉見 享祐	1	9	1	0	4
関東	東京	森田 一樹	1	1件5回	1	0	2
東海	名古屋	長谷川 正	4	3	1	0	1
北陸信越	富山	西村 克彦	3	6	2	0	2
関西	大阪	荒木 秀樹	3	3	9	1	3
中国四国	広島	松木 一弘	1	1	4	0	1
九州	熊本	河村 能人	2	3	0	0	3
計			24	30件34回	19	1	18

\*支部会議、支部委員会等



## 2. 役員等に関する事項

### 1) 役員(2022年2月28日現在)

職名	常勤・ 非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	勤務先
理事	非常勤	阿部 英司	2021年4月23日	刊行事業	なし	東京大学大学院工学系研究科
理事	非常勤	榎 学	2021年4月23日	庶務	なし	東京大学大学院工学系研究科
理事	非常勤	大村 孝仁	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	物質・材料研究機構構造材料研究拠点
理事	非常勤	岡崎 喜臣	2021年4月23日	庶務	なし	神戸製鋼所技術開発本部
理事	非常勤	加藤 秀実	2021年4月23日	会計	なし	東北大学金属材料研究所
理事	非常勤	河村 能人	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	熊本大学先進マグネシウム国際研究センター
理事	非常勤	後藤 光宏	2021年4月23日	庶務	なし	住友電気工業アドバンストマテリアル研究所
理事	非常勤	小林 千悟	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	愛媛大学大学院理工学研究科
理事	非常勤	高梨 弘毅	2021年4月23日	庶務	なし	東北大学金属材料研究所
理事	非常勤	田中 将己	2021年4月23日	刊行事業	なし	九州大学大学院工学研究院
理事	非常勤	戸高 義一	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	豊橋技術科学大学大学院工学研究科
理事	非常勤	中野 貴由	2021年4月23日	会長	なし	大阪大学大学院工学研究科
理事	非常勤	成島 尚之	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	東北大学大学院工学研究科
理事	非常勤	船川 義正	2021年4月23日	庶務	なし	JFEテクノロジーサーチ
理事	非常勤	三浦 誠司	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	北海道大学大学院工学研究院
理事	非常勤	御手洗 容子	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	東京大学大学院新領域創成科学研究科
理事	非常勤	吉永 直樹	2021年4月23日	表彰・奨励事業	なし	日本製鉄技術開発本部
理事	非常勤	吉見 享祐	2021年4月23日	表彰・奨励事業	なし	東北大学大学院工学研究科
理事	非常勤	渡邊 千尋	2021年4月23日	庶務	なし	金沢大学理工研究域
専務理事	常勤	山村 英明	2021年4月23日	庶務, 会計, 刊行事業	なし	日本金属学会
監事	非常勤	今野 豊彦	2021年4月23日		なし	東北大学金属材料研究所
監事	非常勤	須齋 京太	2021年4月23日		なし	古河電気工業

## 2)代議員

代議員総数 95 名(2022 年 2 月 28 日時点)

### 北海道地区 3 名

- 1 大野 宗一 北海道大学大学院工学研究院教授
- 2 橋本 直幸 北海道大学大学院工学研究院教授
- 3 三浦 誠司 北海道大学大学院工学研究院教授

### 東北地区 10 名

- 1 加藤 秀実 東北大学金属材料研究所教授
- 2 今野 一弥 仙台高等専門学校総合工学科教授
- 3 齋藤 嘉一 秋田大学大学院理工学研究科教授
- 4 柴田 悦郎 東北大学多元物質科学研究所教授
- 5 鈴木 茂 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター教授
- 6 高梨 弘毅 東北大学金属材料研究所教授
- 7 高村 仁 東北大学大学院工学研究科教授
- 8 成島 尚之 東北大学大学院工学研究科教授
- 9 福山 博之 東北大学多元物質科学研究所教授
- 10 吉見 享祐 東北大学大学院工学研究科教授

### 関東地区 36 名

- 1 阿部 英司 東京大学大学院工学系研究科教授
- 2 糸井 貴臣 千葉大学大学院融合理工学府教授
- 3 伊藤 公久 早稲田大学理工学術院基幹理工学部 教授
- 4 岩本 知広 茨城大学大学院理工学研究科教授
- 5 梅澤 修 横浜国立大学大学院工学研究院教授
- 6 榎 学 東京大学大学院工学系研究科教授
- 7 大村 孝仁 物質・材料研究機構構造材料研究拠点副拠点長
- 8 長田 俊郎 物質・材料研究機構構造材料研究拠点主幹研究員
- 9 梶谷 敏之 日本製鉄(株)技術開発本部部長
- 10 荻谷 義治 芝浦工業大学工学部教授
- 11 北薊 幸一 東京都立大学システムデザイン学部教授
- 12 木村 好里 東京工業大学物質理工学院教授
- 13 葛巻 徹 東海大学工学部教授
- 14 桑原 孝介 (株)日立製作所研究開発グループ主任研究員
- 15 小林 能直 東京工業大学科学技術創成研究院教授
- 16 重里 元一 日本製鉄(株)鉄鋼研究所部長
- 17 染川 英俊 物質・材料研究機構構造材料研究拠点グループリーダー
- 18 高井 健一 上智大学理工学部教授
- 19 土屋由美子 東芝エネルギーシステム(株)エネルギーシステム技術開発センターエキスパート
- 20 出村 雅彦 物質・材料研究機構統合型材料開発・情報基盤部門部門長

- 21 中尾 航 横浜国立大学大学院工学研究院教授
- 22 仲道 治郎 J F E スチール(株)スチール研究所分析・物性研究部長
- 23 野田 和彦 芝浦工業大学工学部教授
- 24 秦 昌平 日立金属(株)機能部材事業本部部長
- 25 久森 紀之 上智大学理工学部教授
- 26 平田 秋彦 早稲田大学理工学術院教授
- 27 平田 茂 日本冶金工業(株)技術研究所所長
- 28 藤居 俊之 東京工業大学物質理工学院教授
- 29 船川 義正 J F E テクノリサーチ(株)専門技監(参与)
- 30 宝野 和博 物質・材料研究機構理事
- 31 御手洗容子 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授
- 32 本保元次郎 千葉工業大学工学部教授
- 33 森田 一樹 東京大学大学院 工学系研究科教授
- 34 遊佐 覚 (株)I H I 技術基盤センター部長
- 35 横田 毅 J I E スチール(株)スチール研究所薄板研究部長
- 36 吉田 英弘 東京大学大学院工学系研究科教授

### 東海地区 10 名

- 1 植田 茂紀 大同特殊鋼(株)技術開発研究所副所長
- 2 宇佐美初彦 名城大学理工学部教授
- 3 岡本 力 日本製鉄(株)名古屋技術研究部部長
- 4 君塚 肇 名古屋大学大学院工学研究科教授
- 5 嶋 睦宏 岐阜大学工学部教授
- 6 戸高 義一 豊橋技術科学大学大学院工学研究科教授
- 7 西川 友章 近江鋳業(株)取締役
- 8 日原 岳彦 名古屋工業大学大学院工学研究科教授
- 9 細川 裕之 産業技術総合研究所粉末冶金研究センター研究チーム長
- 9 前田千芳利 トヨタ自動車(株)第 1 材料技術部プロフェッショナルパートナー

### 北陸信越地区 5 名

- 1 大鳥 範和 新潟大学理学部教授
- 2 喜多 和彦 Y K K (株)工機技術本部専門役員
- 3 榎 和彦 信州大学学術研究院(工学系)教授
- 4 羽木 秀樹 (株)ナカテック研究開発室執行役員・研究開発室室長
- 5 渡邊 千尋 金沢大学大学院自然科学研究科教授

### 関西地区 17 名

- 1 浅野 和典 近畿大学理工学部教授

- 2 飴山 惠 立命館大学理工学部教授  
 3 川崎 健史 (株)島津製作所試験機ビジネスユニットビジネスユニット長  
 4 河野 佳織 日本製鉄(株)技術開発本部フェロー  
 5 岸田 恭輔 京都大学大学院工学研究科准教授  
 6 小泉雄一郎 大阪大学大学院工学研究科教授  
 7 佐野 恭司 福田金属箔粉興業(株)技術本部副部長  
 8 瀧川 順庸 大阪府立大学大学院工学研究科教授  
 9 竹中 俊英 関西大学化学生命工学部教授  
 10 鳥塚 史郎 兵庫県立大学大学院工学研究科教授  
 11 中野 貴由 大阪大学大学院工学研究科 教授  
 12 平藤 哲司 京都大学大学院エネルギー科学研究科教授  
 13 安田 秀幸 京都大学大学院工学研究科教授  
 14 安田 弘行 大阪大学大学院工学研究科教授  
 15 山崎 強 日本製鉄(株)技術開発本部部長  
 16 山本 正敏 山陽特殊製鋼(株)事業部長  
 17 山本 隆一 三菱重工業(株)総合研究所主席チーム統括

#### 中国四国地区 6 名

- 1 赤井 誠 日立金属(株)冶金研究所主管研究員  
 2 市川 貴之 広島大学大学院先進理工系科学研究科教授  
 3 小林 千悟 愛媛大学大学院理工学研究科教授  
 4 陳 中春 鳥取大学大学院工学研究科教授  
 5 濱田 純一 日鉄ステンレス(株)研究センター部長  
 6 松本 洋明 香川大学創造工学部教授

#### 九州地区 5 名

- 1 金子 賢治 九州大学大学院工学研究院教授  
 2 河村 能人 熊本大学先進マグネシウム国際研究センターセンター長・教授  
 3 高須登実男 九州工業大学工学部教授  
 4 田中 將己 九州大学大学院工学研究院教授  
 5 波多 聰 九州大学大学院総合理工学研究院教授

#### 本部枠 3 名

- 岡崎 喜臣 (株)神戸製鋼所技術開発本部所長  
 後藤 光宏 住友電気工業(株)常務執行役員  
 吉永 直樹 日本製鉄(株)技術開発本部フェロー

### 3. 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	採用年月日	担当事務	備考
事務局長	常勤	平成26年4月1日	総括、調査・研究事業	
主任	常勤	平成5年4月1日	表彰・奨励事業、総務、刊行事業	
主任	常勤	平成4年4月20日	刊行事業	
副主任	常勤	平成3年7月1日	経理、会員サービス	
主任	常勤	平成10年4月1日	講演会・講習会事業、調査・研究事業	
副主任	常勤	平成29年10月1日	刊行事業	
職員	常勤	令和3年11月1日	講演会・講習会事業	

### 4. 会議等に関する事項

#### ①理事会

回	開催年月日	開催地	主な協議事項	会議の結果
948	2022年4月6日	東京 および web	2021年度事業報告決定の件、監事辞任への対応の件、報公賞受賞候補者推薦の件、入会承認の件、キャッチフレーズ決定の件、2021年度決算案決定の件、第1分野委員追加の件、事業参加費改訂の件、秋賞選考委員決定の件、名誉員バッジデザイン変更の件	全会一致で承認
949	2022年4月23日	東京 および web	任意の合議機関の委員長・副委員長選任の件、任意の合議機関の構成員選任の件、2022年度理事会日程決定の件、第13回日本学術振興会育志賞受賞候補者推薦の件	全会一致で承認
950	2022年6月7日	web	入会承認の件、海外編集委員の追加選任の件、2023年春期講演大会の開催の件、講演大会委員会委員選任の件、ユース会員の件、臨時社員総会開催の件、ノベルティ作成の件、秋賞授賞者決定の件、学会賞候補者および選考委員決定の件、名誉員バッジデザイン更新の件	全会一致で承認
951	2022年8月2日	東京 および web	2023, 2024年度代議員および補欠代議員選挙の件、代議員選挙の選挙管理委員会委員募集の件、2023, 2024年度監事選挙の件、細則改訂の件、ユース会員の会員証の件、入会承認の件、事業参加費規程の改訂の件、第68回本多記念講演講師決定の件、一般会員向けバッジのデザインの件、Young leaderのTMS派遣費用の一次的な変更の件、第3回日本金属学会フロンティア研究助成採択決定の件、第17回JIM/TMS Young Leader International Scholar Programの全会派遣者決定の件、2023年春賞選考委員決定の件、特別功労賞の件、第68回学会賞授賞者決定の件	全会一致で承認
951	2022年10月6日	東京 および	入会承認の件、支部事業費の件、会誌投稿規程の改訂の件、Materials Transactions投稿規程の改訂の件、	全会一致で承認

		web	SDGsへの対応の件、「学術の中長期研究戦略」の公募の件、論文賞規程改訂の件	
953	2023年12月12日	東京 および web	2023, 2024年度代議員選挙の選挙管理委員選定対応の件、2023, 2024年度監事選挙の件、2023, 2024年度理事候補者選挙の件、専務理事の選任の件、2023, 2024年度会長候補者選挙および副会長候補者選挙の件、2023年度事業計画の基本方針決定の件、入会承認の件、永年会員承認の件、ユース会員向け企画の件、ハイブリッド開催の件、日本金属学会ミッションプランの件、代議員定数決定方法の見直しの件、SDGsへの対応の件、フロンティア研究助成規程改訂の件の件、春授賞者および授賞論文の決定の件、名誉員推戴者決定の件、フェロー候補者および選考委員の決定の件	全会一致で承認
954	2023年2月3日	東京 および web	2023年度事業計画書決定の件、2023年度収支予算書決定の件、2022事業年度に関する定時社員総会招集の件、入会承認の件、日本金属学会誌投稿規程改訂の件、Material Transactions投稿規程改訂の件事業参加費規程改訂の件、ハイブリッド開催の件、2023年度専務理事候補者の件、次期事務局長候補者採用の件、2023年度新規研究会決定の件、2023年度新規若手研究グループ決定の件、本会主催国際会議企画提案採択の件、谷川・ハリス賞、増本量賞、研究技能功労賞の規程改訂の件、第6回フェロー認定者決定の件	全会一致で承認

## ②社員総会

開催年月日	開催地	報告および協議事項	会議の結果
2022年4月22日	東京 および web	1. 2021年度事業報告および附属明細書の報告の件 2. 2021年度決算承認の件 3. 2022年度監事選任の件	満場一致で承認 満場一致で承認
2022年8月2日	東京 および web	1. 定款改訂の件 2. 会員に関する規程改訂の件	満場一致で承認 満場一致で承認

## ③監事監査

開催年月日	開催地	主な監査事項	会議の結果
2023年4月4日	仙台	2022年度の業務および財産の状況についての監査	全会一致で承認

## 5. 各種委員会に関する事項

### 1) 本会

#### ① 企画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月9日	web	監事辞任申し出への対応の件、若手の入会促進・退会抑制対策の件、次期事務局長の選任の件	全会一致で承認
2022年5月10日	web	ユース会員の件、国際セッションの日本側講演者の件、金属学会のノベルティ件	全会一致で承認
2022年7月7日	web	2023, 2024年度の本部卒代議員・理事・副会長の件、代議員および理事の選挙方針の件、Young leaderのTMS派遣費用の一次的な変更の件、特別功労賞の件、「学術の中長期研究戦略」の公募の件	全会一致で承認
2022年9月28日	web	「学術の中長期研究戦略」の公募の件、名誉員の件、広報委員会からの申し入れの件、SDGsへの対応の件	全会一致で承認
2022年11月7日	web	日本金属学会ミッションプランの件、SDGsへの対応ノベルティの件、「学術の中長期研究戦略」の公募の件、代議員定数決定方法の見直しの件、専務理事の選任の件	全会一致で承認
2023年1月18日	web	2023, 2024年度副会長候補者推薦選考の件、2023年度専務理事候補者の件、2023, 2024年度監事候補者の件、次期事務局長候補者の件、各種賞の見直しの件	全会一致で承認

#### ② 会報編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月29日	web	第61巻5号, 6号掲載記事、執筆依頼採択、研究所紹介企画、特集企画採択、巻頭企画テーマ	全会一致で承認
2022年5月25日	web	第61巻7号, 8号掲載記事、執筆依頼採択、執筆依頼採択、特集企画の決定、まてりあ賞の授賞候補論文および記事の決定、インタビュー記事の掲載	全会一致で承認
2022年8月1日	web	第61巻9号, 10号掲載記事、執筆依頼採択、投稿原稿採択、特集企画、執筆要領のSI単位の改訂	全会一致で承認
2022年10月4日	web	第60巻11号, 12号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画の決定、2022年秋の各賞受賞者への投稿勧誘、執筆要領のSI単位の改訂	全会一致で承認
2022年11月28日	web	第62巻1号, 2号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画、まてりあ編集委員の改選、2023年編集方針	全会一致で承認
2023年1月31日	web	第62巻3号, 4号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画決定、インタビュー記事の掲載、次期まてりあ委員	全会一致で承認

#### ③ 会誌編集委員会・欧文誌編集委員会合同編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月25日	web	編集委員の改選、論文賞推薦項目の改訂、高校生ポスター賞の審査協力依頼への対応、欧文誌および会誌特集企画の採択	全会一致で承認
2022年5月30日	web	「研究論文の分類」の再編、分野再編WG 委員のメンバー、会誌掲載論文のMaterials Transactions への英訳投稿	全会一致で承認

		の支援、フェローを著者に含むMaterials Transactions 投稿の費用免除、軽金属学会との特集共同企画の決定、 IF 向上WG委員の改選、海外編集委員の新規推薦	
2022年7月21日	web	IF 2021、「研究論文の分類」の再編、論文賞の部門見直し、 オンライン・ジャーナル早期公開の仕様変更、欧文誌特集企画の採択、 会誌印刷競争入札の仕様および日程	全会一致で承認
2022年9月26日	web	「研究論文の分類」キーワードの加筆・修正、オンライン・ ジャーナル早期公開の仕様変更、「オーバービュー」、「レビュー」、 「Overview」、「Review」カテゴリの論文題目にカテゴリ名を含めること、 欧文誌特集企画の採択、会誌87巻(2023)年の冊子体発行頻度、 修士課程の学生員を対象とした投稿勧誘	全会一致で承認
2022年11月24日	web	プレプリントサーバーに掲載された論文の投稿受付、執筆要領の改訂、 会誌へのオーバービュー・レビュー執筆および特集企画依頼	全会一致で承認
2023年1月20日	web	論文賞の授賞時期の変更、プレプリントサーバーに掲載された原稿の投稿および投稿・ 掲載費用を税込表記変更することに関する投稿規程等の改訂、Top Cited Certificate、Best Reviewer Certificate、海外編集委員の改選、投稿Overviewの採択、 欧文誌審査基準	全会一致で承認

#### ④学術図書類刊行委員会

開催なし

#### ⑤講演大会委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月25日	web	第1分野講演大会委員追加、2022 年秋期講演大会公募シンポジウム決定、 2022 年秋期講演大会企画シンポジウム決定、2022年秋期講演大会国際セッションの日本側講演者、 2022年秋期講演大会開催形態、高校生ポスター今後の開催	全会一致で承認
2022年6月1日	web	第4分野講演大会委員追加、2022年秋期講演大会の感染対策、2022年秋期講演大会懇親会開催方針、 春期講演大会のあり方	全会一致で承認
2022年10月4日	メール	2023年春期講演大会公募シンポジウムおよび企画シンポジウムテーマの決定	全会一致で承認
2022年11月11日	web	国際セッションおよびKIM-JIM Symposium、2023年度講演大会委員選出、 各分野の次期正副委員長、幹事および構成員	全会一致で承認

#### ⑥講演大会企画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年6月7日	mail	2022年秋期講演大会招待講演の件	全会一致で承認
2022年8月3日	web	2022年秋期講演大会の開催形式、高校生・高専学生ポスターの運営・ 審査方針の改定、2023年度講演大会委員選出方針	全会一致で承認
2022年11月10日	mail	2023年春期講演大会招待講演者	全会一致で承認
2023年1月27日	web	2023, 2024年講演大会委員会構成員の決定、講演論文推薦	全会一致で承認

		の再開 ハイブリッド開催	継続審議
--	--	-----------------	------

⑦本多記念講演委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年7月19日	mail	第68回本多記念講演講師最終候補者および次点者の決定	全会一致で承認

⑧セミナー・シンポジウム委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月18日	web	オンライン教育講座規則、オンライン教育講座実施スケジュール、オンライン教育講座、セミナー、シンポジウムの受講料	継続審議
2022年6月30日	web	2023年度以降のオンライン教育講座 2023年度以降開催企画	全会一致で承認 継続審議
2022年11月15日	web	セミナーテキスト、シンポジウム予稿集および講習会テキストの事前配布見直し、オンライン教育講座の講師謝礼、2023年度以降のオンライン教育講座 オンライン教育講座の配信トラブルや受講できなかった申込者の対応、オンデマンド配信、2023年度以降開催企画	全会一致で承認 継続審議
2023年1月31日	web	オンライン教育講座の配信トラブルや受講できなかった申込者の対応、2023年度開催企画、シンポジウムの一般会員への募集概要 オンデマンド配信	全会一致で承認 継続審議

⑨調査研究委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月11日	web	第2回フロンティア研究助成の採択済み申請の日程変更、フロンティア研究助成の審査項目改訂、若手研究グループの実施要領改定	全会一致で承認
2022年10月17日	web	2023年度研究会新規研究会の審査対象および審査日程の決定、2023年度研究会新規若手研究グループの審査対象および審査日程の決定、フロンティア研究助成規程改訂	全会一致で承認

⑩調査研究推進委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年7月26日	web	第3回フロンティア研究助成の採択、フロンティア研究助成規程および規則の改訂、研究会規則改定、次期委員会委員の選出方針 フロンティア研究助成の採択数改定	全会一致で承認 継続審議
2023年1月23日	web	2023年度研究会の採択、2023年度若手研究グループの採択、2023年度2024年度調査研究委員会構成員の決定、2022年度分科活動計画書兼予算書承認、2023年度若手研究グループの活動計画書兼予算書承認、国際会議提案採択 フロンティア研究助成の採択数改訂	全会一致で承認 継続審議

⑪国際学術交流委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年7月22日	mail	第17回JIM/TMS Young Leader派遣候補者決定	全会一致で承認

⑫名誉員検討委員会



開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年10月6日	東京 & web	名誉員規則の改訂	全会一致で承認
2022年12月12日	東京 & web	名誉員候補者の決定	全会一致で承認

⑬各種賞検討委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年4月6日	東京 & web	2022年秋賞の候補者・候補論文及び選考委員の決定、論文賞規則の改訂	全会一致で承認
2022年6月7日	web	2022年秋期受賞者候補者および受賞候補論文・記事の決定	全会一致で承認
2022年8月2日	東京 & web	2023年春賞候補者および選考委員の決定 特別功労賞規程の改訂および規則の新設	全会一致で承認 継続審議
2022年10月6日	東京 & web	特別功労賞規則の新設、論文賞規程および規則の改訂	全会一致で承認
2022年12月12日	東京 & web	2023年春賞の受賞候補者および受賞候補作品の決定、まてりあ賞規則の改訂 増本量賞、谷川・ハリス賞規則の改訂、論文賞および新進論文賞	全会一致で承認 継続審議
2023年2月3日	東京 & web	学会賞および増本量賞並びに谷川・ハリス賞の同時受賞を制限することに伴う規程、規則の改訂、論文賞および新進論文賞の同時受賞を制限することに伴う規程の改訂、研究技能功労賞規程及び規則の改訂 論文賞および新進論文賞の同時受賞を制限することに伴う規則の改訂	全会一致で承認 継続審議

⑭学会賞選考委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年7月15日	mail	第68回学会賞授賞者の決定	全会一致で承認

⑮優秀ポスター賞選考委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月23日	web	第38回優秀ポスター賞選考	全会一致で承認
2022年9月28日	web	第39回優秀ポスター賞選考	全会一致で承認

⑯人材育成委員会

開催なし

⑰セルフガバナンス委員会

開催なし

⑱科研費委員会

開催なし

⑲長期展望委員会

開催なし

⑳広報委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年7月26日	web	ホームページリニューアルの件、インタビューの件、ユース会員の会員証の件、日本金属学会ミッションプラン策定要望の件	全会一致で承認

2023年1月24日	web	日本金属学会アクションプランの件	継続審議
2023年2月27日	web	日本金属学会アクションプランの件	継続審議

## 2) 他学協会連携

### ①Materials Transactions共同刊行編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年5月24日	web	各学協会へのアンケート結果の件、和文掲載論文のMaterials Transactionsへの英訳投稿の支援の件、特集企画（共同企画）の申し入れの件 プレプリントサーバーの件	全会一致で承認  継続協議
2022年8月22日	web	各学協会へのアンケート結果の件、オンライン・ジャーナル早期公開の仕様変更、和文掲載済み論文の英訳を他学協会の特集企画に掲載する件、ロシアのウクライナ侵攻がもたらす問題点についての対応の件 「研究論文の分類」Keywords追加、IF2021の件	全会一致で承認  継続協議
2022年11月22日	web	各学協会へのアンケート結果の件、IF向上策の件 プレプリントサーバーの件	全会一致で承認 継続協議
2023年2月15日	web	「研究論文の分類」Keywords追加の件、Top Cited Certificateの件、Best Reviewer Certificateの件、IF向上策の件、日本チタン学会の共同刊行参加の件 プレプリントサーバーの件	全会一致で承認  継続協議

### ②材料戦略委員会

開催なし

### ③材料戦略企画委員会

開催なし

### ④日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2022年3月24日	web	2021年度決算および2022年度予算、第11回女性会員の集い(2022年秋大会)の分担	全会一致で承認
2022年9月22日	福岡	第14回ランチョンミーティング実施について、来年度の企画案等	全会一致で承認

## 6. 広報

### ①広報委員会

(オンライン) 2022年7月26日、2023年1月24日、2023年2月27日

- ・ホームページのリニューアルを実施した。
- ・パンフレットを制作した。
- ・インタビューを行い、ホームページへの掲載を開始した。
- ・日本金属学会ミッションプラン策定の要望を理事会に提出し、理事会からのミッションプランの回答を基に具体的アクションプランの検討を進めた。

## 7. 電子公告に関する事項

2022年5月26日          2021年度事業報告・決算書  
2022年7月28日          一般競争入札(日本金属学会誌印刷)

## 8. 契約に関する事項

覚書等は除く

契約年月日	契約相手先	契約の概要
2022年8月38日	GMOペイメントゲートウェイ(株)	PGマルチペイメントサービス
2022年9月29日	古川直磨公認会計士事務所	監査契約
2022年9月30日	小宮山印刷工業(株)	日本金属学会誌印刷契約

## 9. 行政庁からの連絡事項および行政庁への報告事項等

なし

\*公益認定委員会だよりの発行連絡および定期提出書類の提出案内および提出等を除く。

## 10. その他重要事項

### ①登記に関する事項

2022年5月16日          代表理事、理事および監事変更登記

### ②行政庁への届出事項

なし

## 11. 特記事項

なし

## 事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」は次のとおりである。

理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他一般法人の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備に関する補足重要事項のうち、本会は定款、細則および規程の制定および改廃ならびに任意の合議機関の新設および改廃を記載する。

### (1) 規程の制定および改廃

#### 1) 庶務関係

①定款の改訂	2022年8月2日	2022年度臨時社員総会決議
②会員に関する規程改訂	2022年8月2日	2022年度臨時社員総会決議
③細則の改訂	2022年8月2日	第951回理事会決議
④代議員選挙規程の改訂	2022年8月2日	第951回理事会決議
⑤細則の改訂	2022年12月12日	第953回理事会決議

#### 2) 会計関係

①事業参加費規程改訂	2022年4月6日	第948回理事会決議
②事業参加費規程改訂	2022年8月2日	第951回理事会決議

#### 3) 事業共通

なし

#### 4) 刊行事業関係

①日本金属学会誌投稿規程改訂	2022年10月6日	第952回理事会決議
②Materials Transactions 投稿規程改訂	2022年10月6日	第952回理事会決議
③日本金属学会誌投稿規程改訂	2023年2月3日	第953回理事会決議
④Materials Transactions 投稿規程改訂	2023年2月3日	第953回理事会決議

#### 5) 講演会・講習会事業関係

なし

#### 6) 調査・研究事業関係

①日本金属学会フロンティア研究助成規程の改訂	2022年12月12日	第953回理事会決議
------------------------	-------------	------------

#### 7) 表彰・奨励事業関係

①特別功労賞規程の改訂	2022年8月2日	第951回理事会決議
②論文賞規程の改訂	2022年10月6日	第951回理事会決議
④増本量賞規程の改訂	2023年2月3日	第954回理事会決議
⑤谷川・ハリス賞規程の改訂	2023年2月3日	第954回理事会決議
⑥論文賞規程の改訂	2023年2月3日	第954回理事会決議
⑦研究技能功労賞規程の改訂	2023年2月3日	第954回理事会決議

#### 8) 支部関係

なし

#### 9) 事務局関係

なし

### (2) 任意の合議機関の新設および改廃

なし

# 社員および会員の異動状況報告書

## 1. 社員の異動状況書

2023年2月28日現在

社員	社員数		増減数	摘要
	本年度末 2023年2月28日現在	前年度末 2022年2月28日現在		
社員(代議員)	95	92	3	

## 2. 会員の異動状況書

2023年2月28日現在

会員種別	員数		増減数	摘要	
	本年度末 2023年2月28日現在	前年度末 2022年2月28日現在			
正員	正員	3,162	3,387	-225	
	永年会員	255	251	4	
	シニア会員	125	-	125	
	終身会員	13	-	13	
	小計	3,555	3,638	-83	
学生員	687	718	-31		
ユース会員	27	-	27		
外国会員	245	254	-9		
名誉員	40	40	0		
個人会員合計	4,554	4,650	-96		
維持員(団体)	158	155	3		

### 地区別正員数

2023年2月28日現在

北海道	東北	関東	東海	北陸信越	関西	中国四国	九州	合計
109	326	1,293	373	172	609	216	202	3,300

### 新名誉員 2名 (2022年3月推戴)

白井 泰治                      宮崎 修一

### 新永年会員 21名

大石 敏雄	大塚 俊明	長村 光造
金児 紘征	河添 久美	桑野 範之
白川 究	高木 清一	太刀川英男
中崎 信行	中村 英次	新家 光雄
西 義武	羽木 秀樹	浜井 升平
原田 広史	福地 正明	古川 稔
三輪 謙治	毛利 勝一	吉田 英雄

# 貸 借 対 照 表

2023年2月28日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	77,655,985	98,468,628	-20,812,643
未収会費	3,093,331	2,650,833	442,498
未収金	2,909,842	3,933,662	-1,023,820
貸倒引当金	-180,087	-197,530	17,443
前払金	1,369,737	1,508,303	-138,566
棚卸資産	4,827,586	4,826,168	1,418
流動資産合計	89,676,394	111,190,064	-21,513,670
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	82,492,734	78,922,594	3,570,140
減価償却引当資産	9,918,133	8,668,044	1,250,089
刊行事業資金	305,000,000	305,000,000	0
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,650,000	128,600,000	50,000
講演会・講習会事業資金	306,500,000	306,500,000	0
国際会議開催準備資金	6,500,000	6,500,000	0
調査・研究事業資金	269,959,118	269,918,654	40,464
調査・研究事業拡充資金	85,000,000	75,000,000	10,000,000
国際学術交流資金	102,000,000	102,000,000	0
表彰・奨励事業資金	50,000,000	50,000,000	0
学会賞資金	11,510,000	11,510,000	0
研究技術功労賞資金	7,000,000	7,000,000	0
奨励賞・奨学賞等資金	54,000,000	54,000,000	0
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	15,000,000	0
増分量賞資金	35,000,000	35,000,000	0
村上賞資金	103,974,686	103,944,306	30,380
特定資産合計	1,572,504,671	1,557,563,598	14,941,073
(2) その他固定資産			
什器備品	2,249,306	1,325,306	924,000
減価償却累計額	-1,112,278	-834,888	-277,390
リース 什器備品	4,665,624	5,279,904	-614,280
減価償却累計額	-3,237,936	-3,820,392	582,456
小計 什器備品	6,914,930	6,605,210	309,720
減価償却累計額	-4,350,214	-4,655,280	305,066
ソフトウェア	14,823,160	8,234,160	6,589,000
減価償却累計額	-8,751,622	-7,833,156	-918,466
リース ソフトウェア	0	1,185,840	-1,185,840
減価償却累計額	0	-1,067,256	1,067,256
小計 ソフトウェア	14,823,160	9,420,000	5,403,160
減価償却累計額	-8,751,622	-8,900,412	148,790
商標権	162,700	0	162,700
減価償却累計額	-54,233	0	-54,233
小計 商標権	162,700	0	162,700
減価償却累計額	-54,233	0	-54,233
電話加入権	50,300	50,300	0
敷 金	2,400,000	2,400,000	0
その他固定資産合計	11,195,021	4,919,818	6,166,736
固定資産合計	1,583,699,692	1,562,483,416	21,107,809
資産合計	1,673,376,086	1,673,673,480	-405,861
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,094,197	2,570,737	-476,540
前受金	39,728,167	44,284,000	-4,555,833
預り金	4,298,429	4,478,029	-179,600
リース債務	758,904	823,608	-64,704
流動負債合計	46,879,697	52,156,374	-5,276,677
2. 固定負債			
リース債務	668,784	754,488	-85,704
退職給付引当金	82,492,734	78,922,594	3,570,140
固定負債合計	83,161,518	79,677,082	3,484,436
負債合計	130,041,215	131,833,456	-1,792,241
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	447,134,686	447,054,306	80,380
寄付金	447,134,686	447,054,306	80,380
(うち特定資産への充当額)	(447,134,686)	(447,054,306)	(894,188,992)
2. 一般正味財産	1,096,200,185	1,094,785,718	1,414,467
一般正味財産	1,096,200,185	1,094,785,718	1,414,467
(うち特定資産への充当額)	(1,042,877,251)	(1,031,586,698)	(2,074,463,949)
正味財産合計	1,543,334,871	1,541,840,024	1,386,380
負債及び正味財産合計	1,673,376,086	1,673,673,480	-405,861

**公益社団法人 日本金属学会**  
**正味財産増減計算書**

2022年3月1日から2023年2月28日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
特定資産運用益	25,092,309	25,102,422	-10,113	
特定資産受取利息	25,092,309	25,102,422	-10,113	
退職給付引当資産	690,807	691,736	-929	
減価償却引当資産	86	80	6	
刊行事業資金	6,390,035	6,390,098	-63	
刊行事業拡充賛助寄付資金	733	591	142	
講演会・講習会事業資金	5,990,054	5,990,330	-276	
国際会議開催準備資金	0	82	-82	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	
調査・研究事業拡充資金	0	951	-951	
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,500	235,500	0	
研究技能功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	841,590	841,590	0	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増本量賞資金	595,000	603,000	-8,000	
村上賞資金	1,900,040	1,900,000	40	
受取入会金	84,000	77,000	7,000	
受取入会金	84,000	77,000	7,000	
受取会費	64,467,191	67,310,796	-2,843,605	
正員受取会費	31,232,087	32,033,550	-801,463	
学生員受取会費	3,483,871	5,326,834	-1,842,963	2020年会費免除の影響
維持員受取会費	28,625,000	28,782,684	-157,684	
外国会員受取会費	1,126,233	1,167,728	-41,495	
事業収益	83,302,528	78,684,134	4,618,394	
刊行事業収益	47,970,706	51,006,681	-3,035,975	
会報購読費収益	1,731,132	1,992,564	-261,432	
会誌購読費収益	3,992,310	4,519,308	-526,998	掲載論文数減少
欧文誌購読費収益	8,961,208	8,174,488	786,720	入金時期ずれ
会報別刷等収益	3,023,840	3,722,950	-699,110	掲載論文数減少
会誌別刷・審査収益	464,970	583,000	-118,030	
欧文誌別刷・審査収益	22,124,658	21,736,330	388,328	
刊行事業広告収益	4,319,480	6,035,480	-1,716,000	会報広告減少
単行本収益	2,870,453	3,250,639	-380,186	
著作権料収益	482,655	991,922	-509,267	著作物転載等利用減
講演会・講習会事業収益	34,224,821	26,595,643	7,629,178	
講演大会参加費収益	22,855,000	22,698,000	157,000	
講演概要集収益	396,000	457,688	-61,688	
講演大会懇親会参加費収益	478,209	0	478,209	
金属学会シンポジウム参加費収益	776,000	0	776,000	シンポジウム開催増
セミナー参加費収益	6,150,000	0	6,150,000	オンライン教育講座開始
セミナーテキスト収益	5,960	32,374	-26,414	
講演会・講習会事業広告収益	2,110,733	1,960,200	150,533	
講演会・講習会事業委託収益	150,000	101,257	48,743	
支部講演会・講習会事業収益	1,302,919	1,346,124	-43,205	
調査・研究事業収益	735,201	0	735,201	
調査・研究事業収益	735,201	0	735,201	研究会現地開催増
表彰・奨励事業収益	371,800	1,081,810	-710,010	
審査・投稿料収益	371,800	1,081,810	-710,010	新技術・新製品投稿数減
受取補助金等	1,224,000	0	1,224,000	
受取地方公共団体助成金	1,224,000	0	1,224,000	秋期講演大会福岡コンベンション助成
雑収益	37,382	21,652	15,730	
受取利息	1,979	1,094	885	
雑収益	35,285	20,456	14,829	
支部受取利息・雑収益	118	102	16	
経常収益計	174,207,410	171,196,004	3,011,406	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>事業費</b>	<b>156,751,951</b>	<b>139,044,222</b>	<b>17,707,729</b>	
<b>刊行事業費</b>	<b>77,475,098</b>	<b>76,490,556</b>	<b>984,542</b>	
給料手当	25,111,066	24,525,569	585,497	職員数増
退職給付費用	1,785,070	1,560,605	224,465	
福利厚生費	4,261,666	4,157,168	104,498	
会報刊行費	34,089,990	33,500,854	589,136	印刷費増
会誌刊行費	1,705,774	2,491,756	-785,982	冊子の偶数月発行
欧文誌刊行費	9,830,795	8,424,654	1,406,141	投稿数増
学術図書類刊行費	690,737	1,829,950	-1,139,213	既刊図書の電子化費用なし
<b>講演会・講習会事業費</b>	<b>45,687,117</b>	<b>34,031,810</b>	<b>11,655,307</b>	
給料手当	15,066,640	14,715,342	351,298	
退職給付費用	1,071,042	936,363	134,679	
福利厚生費	2,556,999	2,494,300	62,699	
講演大会開催費	21,270,410	13,097,236	8,173,174	秋期大会現地開催費増
講演大会懇親会費	847,954	3,000	844,954	秋期大会懇親会開催
本多記念講演開催費	64,640	61,680	2,960	
金属学会シンポジウム開催費	452,328	2,500	449,828	シンポジウム開催費
セミナー開催費	987,873	2,500	985,373	オンライン教育講座開始
国際会議開催費	172,940	7,500	165,440	
支部講演会・講習会開催費	3,196,291	2,711,389	484,902	
<b>調査・研究事業費</b>	<b>25,161,445</b>	<b>19,738,018</b>	<b>5,423,427</b>	
給料手当	2,511,107	2,452,557	58,550	
退職給付費用	178,507	156,061	22,446	
福利厚生費	426,166	415,717	10,449	
関連団体連携事業費	103,000	115,000	-12,000	
日本工学会費	100,540	105,125	-4,585	
材料戦略委員会費	2,500	2,500	0	
科研費委員会費	2,500	2,500	0	
人材育成委員会費	10,000	10,000	0	
男女共同参画委員会費	113,832	24,500	89,332	
調査・研究委員会費	2,472,663	1,096,509	1,376,154	委員会開催費増
研究会費	1,690,703	1,000	1,689,703	研究会集現地開催費
研究助成費	15,000,500	14,500,500	500,000	研究費申請額増
企画委員会費	5,000	5,000	0	
セルフガバナンス委員会費	2,500	2,500	0	
国際学術交流委員会費	1,616,396	15,000	1,601,396	TMSへの渡航費
支部調査・研究事業費	925,531	833,549	91,982	
<b>表彰・奨励事業費</b>	<b>7,906,744</b>	<b>8,317,462</b>	<b>-410,718</b>	
給料手当	2,511,107	2,452,557	58,550	
退職給付費用	178,507	156,061	22,446	
福利厚生費	426,166	415,717	10,449	
名誉員費	338,670	131,100	207,570	
各種賞検討委員会費	988,965	1,170,013	-181,048	
学会賞費	542,550	1,045,200	-502,650	メダル仕様変更
学術貢献賞費	3,500	3,500	0	
学術功労賞費	3,500	3,500	0	
技術賞費	124,500	90,950	33,550	
技術開発賞費	31,507	83,078	-51,571	
金属組織写真賞費	112,537	69,500	43,037	
研究技能功労賞費	436,000	406,300	29,700	
功績賞費	154,750	175,100	-20,350	
功労賞費	3,500	3,500	0	
奨励賞・奨学賞等費	524,502	461,211	63,291	
谷川・ハリス賞費	64,000	60,700	3,300	
増本量賞費	207,500	207,500	0	
まてりあ賞	3,500	63,500	-60,000	
村上賞費	1,013,700	967,500	46,200	
論文賞費	76,319	111,499	-35,180	
フェロー費	2,500	15,637	-13,137	
支部表彰・奨励事業費	158,964	223,839	-64,875	
<b>貸倒引当損</b>	<b>521,547</b>	<b>466,376</b>	<b>55,171</b>	



科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>管理費</b>	<b>16,040,992</b>	<b>15,025,304</b>	<b>1,015,688</b>	
給料手当	5,022,212	4,905,112	117,100	
退職給付費用	357,014	312,120	44,894	
福利厚生費	852,333	831,433	20,900	
会議費	537,634	618,348	-80,714	
旅費交通費	873,380	227,980	645,400	理事会等現地出席費増
通信運搬費	804,749	743,473	61,276	
減価償却費	218,589	160,640	57,949	
消耗什器備品費	270,722	305,960	-35,238	
消耗品費	16,544	79,528	-62,984	
印刷製本費	468,550	236,905	231,645	
光熱水料費	40,684	30,528	10,156	
賃借料	528,000	528,000	0	
保険料	12,130	18,516	-6,386	
諸謝金	20,046	131,416	-111,370	
租税公課	2,732,000	3,175,200	-443,200	
送金手数料	166,597	151,171	15,426	
賞状・賞牌・副賞費	445,482	0	445,482	
支払負担金	36,200	0	36,200	
システム管理費	568,642	609,202	-40,560	
委託費	1,592,124	1,672,000	-79,876	
貸倒引当損	72,047	57,066	14,981	
雑費	405,313	230,706	174,607	
<b>経常費用計</b>	<b>172,792,943</b>	<b>154,069,526</b>	<b>18,723,417</b>	
<b>評価損益等調整前経常増減額</b>	<b>1,414,467</b>	<b>17,126,478</b>	<b>-15,712,011</b>	
評価損益等	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>1,414,467</b>	<b>17,126,478</b>	<b>-15,712,011</b>	

<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,414,467	17,126,478	-15,712,011	
一般正味財産期首残高	1,094,785,718	1,077,659,240	17,126,478	
一般正味財産期末残高	1,096,200,185	1,094,785,718	1,414,467	
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>				
特定資産受取利息	1,900,040	1,900,000	40	
未経過償還差額金の償却額	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	50,000	50,000	0	
一般正味財産への振替額	1,900,040	1,900,000	40	
当期指定正味財産増減額	80,380	80,380	0	
指定正味財産期首残高	447,054,306	446,973,926	80,380	
指定正味財産期末残高	447,134,686	447,054,306	80,380	
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>1,543,334,871</b>	<b>1,541,840,024</b>	<b>1,494,847</b>	

(注)1. 小科目の対前年度比較30%超かつ50万円超の増減の理由および補足説明を備考欄に記載した。

2. 人件費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としている。

正味財産増減計算書内訳表

2022年3月1日から2023年2月28日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業			法人会計			計
	刊行事業	講演会・講習会事業	調査・研究事業	表彰・奨励事業	共通	通小	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	6,390,768	5,990,054	7,549,464	4,471,130	621,805	25,023,221	25,092,309
特定資産受取利息	6,390,768	5,990,054	7,549,464	4,471,130	621,805	25,023,221	25,092,309
受取入会金	0	0	0	84,000	0	84,000	84,000
受取入会金	0	0	0	84,000	0	84,000	84,000
受取会費	0	0	0	0	51,573,754	51,573,754	64,467,191
正員受取会費	0	0	0	0	24,985,670	24,985,670	31,232,087
学生員受取会費	0	0	0	0	2,787,097	2,787,097	3,483,871
維持員受取会費	0	0	0	0	22,900,000	22,900,000	28,625,000
外国会員受取会費	0	0	0	0	900,987	900,987	1,126,233
事業収益	47,970,706	34,224,821	735,201	371,800	0	83,302,528	83,302,528
刊行事業収益	47,970,706	0	0	0	0	47,970,706	47,970,706
講演会・講習会事業収益	0	34,224,821	0	0	0	34,224,821	34,224,821
調査・研究事業収益	0	0	735,201	0	0	735,201	735,201
表彰・奨励事業収益	0	0	0	371,800	0	371,800	371,800
受取補助金等	0	1,224,000	0	0	0	1,224,000	1,224,000
受取地方公共団体助成金	0	1,224,000	0	0	0	1,224,000	1,224,000
雑収益	0	0	0	0	37,382	37,382	37,382
受取利息	0	0	0	0	1,979	1,979	1,979
雑収益	0	0	0	0	35,285	35,285	35,285
支部受取利息・雑収益	0	0	0	0	118	118	118
経常収益計	54,361,474	41,438,875	8,284,665	4,926,930	52,232,941	161,244,885	174,207,410
(2) 経常費用							
事業費	77,475,098	45,687,117	25,161,445	7,906,744	521,547	156,751,951	166,751,951
給料手当	25,111,066	15,066,640	2,511,107	2,511,107	0	45,199,920	45,199,920
臨時雇賃金	0	1,136,200	60,500	0	0	1,196,700	1,196,700
退職給付費用	1,785,070	1,071,042	178,507	178,507	0	3,213,126	3,213,126
福利厚生費	4,261,666	2,556,999	426,166	426,166	0	7,670,997	7,670,997
会議費	0	4,004,177	1,621,051	87,080	0	5,712,308	5,712,308
旅費交通費	1,940	4,578,491	2,890,571	29,683	0	7,500,685	7,500,685
通信運搬費	7,783,437	788,136	55,727	35,204	0	8,662,504	8,662,504
減価償却費	1,092,949	655,769	109,295	109,295	0	1,967,308	1,967,308
消耗什器備品費	1,526,863	2,808,892	395,925	135,361	0	4,867,041	4,867,041
消耗品費	31,000	1,899,805	111,425	16,995	0	2,059,225	2,059,225
印刷製本費	28,390,828	2,813,058	112,010	68,000	0	31,383,896	31,383,896
光熱水料費	203,422	122,053	20,342	20,342	0	366,159	366,159
賃借料	2,640,000	1,584,000	264,000	264,000	0	4,752,000	4,752,000
保険料	60,655	36,393	6,066	6,066	0	109,180	109,180
諸謝金	873,995	2,220,911	711,487	0	0	3,806,393	3,806,393

科目	公益目的事業				事業		事業		法人	計		
	刊行	事業	講演	講習	調査	研究	表彰	奨励				
	事業	講演	講習	調査	研究	表彰	奨励	事業	共	通	小	計
送金手数料	844,988	0	1,544,795	93,690	84,498	0	0	2,567,971	0	0	2,567,971	2,567,971
賞状・賞牌・副賞費	0	453,732	71,714	3,599,885	0	0	0	4,125,331	0	0	4,125,331	4,125,331
支払助成金	0	0	15,000,000	0	0	0	0	15,000,000	0	0	15,000,000	15,000,000
支払負担金	0	604,952	227,556	50,000	882,508	0	0	5,117,794	0	0	882,508	882,508
システム管理費	2,843,219	1,705,931	284,322	284,322	0	0	0	5,117,794	0	0	5,117,794	5,117,794
委託費	22,000	0	0	0	0	0	0	22,000	0	0	22,000	22,000
貸倒引当損	0	0	0	0	0	0	521,547	521,547	0	0	521,547	521,547
雑費	2,000	35,141	9,984	233	0	0	0	47,358	0	0	47,358	47,358
管理費	0	0	0	0	0	0	0	16,040,992	0	0	16,040,992	16,040,992
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	5,022,212	0	0	5,022,212	5,022,212
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	357,014	0	0	357,014	357,014
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	852,333	0	0	852,333	852,333
会議費	0	0	0	0	0	0	0	537,634	0	0	537,634	537,634
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	873,380	0	0	873,380	873,380
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	804,749	0	0	804,749	804,749
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	218,589	0	0	218,589	218,589
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	270,722	0	0	270,722	270,722
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	16,544	0	0	16,544	16,544
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	468,550	0	0	468,550	468,550
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	40,684	0	0	40,684	40,684
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	528,000	0	0	528,000	528,000
保険料	0	0	0	0	0	0	0	12,130	0	0	12,130	12,130
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	20,046	0	0	20,046	20,046
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	2,732,000	0	0	2,732,000	2,732,000
送金手数料	0	0	0	0	0	0	0	166,597	0	0	166,597	166,597
賞状・賞牌・副賞費	0	0	0	0	0	0	0	445,482	0	0	445,482	445,482
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	36,200	0	0	36,200	36,200
システム管理費	0	0	0	0	0	0	0	568,642	0	0	568,642	568,642
委託費	0	0	0	0	0	0	0	1,592,124	0	0	1,592,124	1,592,124
貸倒引当損	0	0	0	0	0	0	0	72,047	0	0	72,047	72,047
雑費	0	0	0	0	0	0	0	405,313	0	0	405,313	405,313
経常費用計	77,475,098	45,687,117	25,161,445	7,906,744	521,547	156,751,951	16,040,992	172,792,943	0	0	172,792,943	172,792,943
評価損益等調整前経常増減額	-23,113,624	-4,248,242	-16,876,780	-2,979,814	51,711,394	4,492,934	-3,078,467	1,414,467	0	0	1,414,467	1,414,467
評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-23,113,624	-4,248,242	-16,876,780	-2,979,814	51,711,394	4,492,934	-3,078,467	1,414,467	0	0	1,414,467	1,414,467

科目	公益事業					事業					法人	計	
	刊行事業	講演会・講習会	調査・研究	表彰・奨励	共	事業	事業	事業	事業	事業			
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-23,113,624	-4,248,242	-16,876,780	-2,979,814	51,711,394	4,492,934	-3,078,467	0	0	0	0	0	1,414,467
他会計振替額	23,113,624	4,248,242	16,917,244	2,979,814	-47,258,924	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	40,464	0	4,452,470	4,492,934	-3,078,467	0	0	0	0	0	1,414,467
一般正味財産期首残高	305,000,000	334,828,272	269,918,654	60,000,000	73,875,808	1,043,622,734	51,162,884	0	0	0	0	0	1,094,785,718
一般正味財産期末残高	305,000,000	334,828,272	269,959,118	60,000,000	78,328,278	1,048,115,668	48,084,517	0	0	0	0	0	1,096,200,185
II. 指定正味財産増減の部													
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	1,900,040	0	0	0	0	0	0	1,900,040
未經過償還差額金の償却額	0	0	0	0	0	30,380	0	0	0	0	0	0	30,380
刊行事業拡充費助寄付金	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	1,900,040	0	0	0	0	0	0	1,900,040
当期指定正味財産増減額	50,000	0	0	0	0	30,380	0	0	0	0	0	0	80,380
指定正味財産期首残高	128,600,000	0	102,000,000	216,454,306	0	447,054,306	0	0	0	0	0	0	447,054,306
指定正味財産期末残高	128,650,000	0	102,000,000	216,484,686	0	447,134,686	0	0	0	0	0	0	447,134,686
III. 正味財産期末残高	433,650,000	334,828,272	371,959,118	276,484,686	78,328,278	1,495,250,354	48,084,517	0	0	0	0	0	1,543,334,871

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産の評価基準及び評価方法は、先入先出法に基づく原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は定率法、無形固定資産は定額法、リース資産はリース期間定額法による。
- (4) 引当金の計上基準  
貸倒引当金は、過去の実績率に基づき計上している。  
退職給付引当金は、学会都合退職の期末要支給額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法  
所有権移転以外のファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0円とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は、税込み方式による。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産はない。  
特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	78,922,594	3,570,140	0	82,492,734
減価償却引当資産	8,668,044	1,250,089	0	9,918,133
刊行事業資金	305,000,000	0	0	305,000,000
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,600,000	50,000	0	128,650,000
講演会・講習会事業資金	306,500,000	0	0	306,500,000
国際会議開催準備資金	6,500,000	0	0	6,500,000
調査・研究事業資金	269,918,654	40,464	0	269,959,118
調査・研究事業拡充資金	75,000,000	10,000,000	0	85,000,000
国際学術交流資金	102,000,000	0	0	102,000,000
表彰・奨励事業資金	50,000,000	0	0	50,000,000
学会賞資金	11,510,000	0	0	11,510,000
研究技術功労賞資金	7,000,000	0	0	7,000,000
奨励・奨学賞等資金	54,000,000	0	0	54,000,000
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	0	0	15,000,000
増本量賞資金	35,000,000	0	0	35,000,000
村上賞資金	103,944,306	30,380	0	103,974,686
合 計	1,557,563,598	14,941,073	0	1,572,504,671

注 未経過償還差額の償却額を当期増加額に計上している。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産はない。  
特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	82,492,734	—	—	(82,492,734)
減価償却引当資産	9,918,133	—	(9,918,133)	—
刊行事業資金	305,000,000	—	(305,000,000)	—
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,650,000	(128,650,000)	—	—
講演会・講習会事業資金	306,500,000	—	(306,500,000)	—
国際会議開催準備資金	6,500,000	—	(6,500,000)	—
調査・研究事業資金	269,959,118	—	(269,959,118)	—
調査・研究事業拡充資金	85,000,000	—	(85,000,000)	—
国際学術交流資金	102,000,000	(102,000,000)	—	—
表彰・奨励事業資金	50,000,000	—	(50,000,000)	—
学会賞資金	11,510,000	(1,510,000)	(10,000,000)	—
研究技術功労賞資金	7,000,000	(7,000,000)	—	—
奨励・奨学賞等資金	54,000,000	(54,000,000)	—	—
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	(15,000,000)	—	—
増本量賞資金	35,000,000	(35,000,000)	—	—
村上賞資金	103,974,686	(103,974,686)	—	—
合 計	1,572,504,671	(447,134,686)	(1,042,877,251)	(82,492,734)

### 4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

### 5. ファイナンス・リース取引

リース資産の主な内容は、次のとおりである。  
複合コピー機1台。

### 6. 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はない。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
※第3回利付国債(30年)	49,985,798	56,626,000	6,640,202
第5回利付国債(30年)	100,000,000	113,376,000	13,376,000
第13回利付国債(30年)	20,000,000	22,795,000	2,795,000
第17回利付国債(30年)	20,000,000	23,772,200	3,772,200
第33回利付国債(30年)	10,000,000	11,416,700	1,416,700
第44回利付国債(30年)	80,000,000	86,924,800	6,924,800
※第63回利付国債(20年)	99,996,419	100,587,000	590,581
※第65回利付国債(20年)	199,951,587	203,190,000	3,238,413
第80回利付国債(20年)	50,000,000	52,455,500	2,455,500
第85回利付国債(20年)	50,000,000	53,188,000	3,188,000
第88回利付国債(20年)	30,000,000	32,247,600	2,247,600
第90回利付国債(20年)	50,000,000	53,796,500	3,796,500
第93回利付国債(20年)	100,000,000	107,602,000	7,602,000
第98回利付国債(20年)	50,000,000	54,362,500	4,362,500
第99回利付国債(20年)	60,000,000	65,472,600	5,472,600
第105回利付国債(20年)	50,000,000	55,008,500	5,008,500
第110回利付国債(20年)	40,000,000	44,214,000	4,214,000
合 計	1,059,933,804	1,137,034,900	77,101,096

※帳簿価額は満期までの未経過償還差額を減算して計上している。

(未経過償還差額の償却額は、調査研究事業資金第3回1,962円第63回10,770円第65回27,732円計40,464円、村上賞資金第65回30,380円である。)

8. 助成金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高

助成金の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
コンベンション開催助成金	福岡観光コンベンションビューロー	0	800,000	800,000	0	—
MICEハイブリット開催支援	福岡観光コンベンションビューロー	0	424,000	424,000	0	—
安全対策支援助成金						
合 計		0	1,224,000	1,224,000	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産受取利息	
村上賞授与による振替額	1,900,040
合 計	1,900,040

10. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

11. 用途を特定した寄付による公益目的事業の詳細

		経常収益	経常費用	経常増減	備 考
刊行事業拡充 賛助寄付資金	資金取崩し	0			
	特定資産運用益	733			
	刊行事業拡充費		733		
	小 計	733	733	0	
国際学術交流 資金	特定資産運用益	1,734,000			
	国際学術交流委員会費		1,616,396		
	小 計	1,734,000	1,616,396	117,604	
学会賞資金	受取入会金	84,000			
	特定資産運用益	235,500			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		542,550		
	小 計	319,500	542,550	-223,050	
研究技能功労賞 資金	特定資産運用益	119,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		436,000		
	小 計	119,000	436,000	-317,000	
奨励賞・奨学賞 等資金	特定資産運用益	841,590			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		524,502		
	小 計	841,590	524,502	317,088	
谷川・ハリス賞 資金	特定資産運用益	255,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		64,000		
	小 計	255,000	64,000	191,000	
増分量賞資金	特定資産運用益	595,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		207,500		
	小 計	595,000	207,500	387,500	
村上賞資金	特定資産運用益	1,900,040			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		1,013,700		
	小 計	1,900,040	1,013,700	886,340	
	合 計	5,764,863	4,405,381	1,359,482	

1 2. 刊行事業拡充賛助寄付金の内訳

(単位：円)

寄付金額	件数 (法人)	件数 (個人)	寄付合計額
100,000円未満	1	0	50,000
合計	1	0	50,000

寄付金額の分類は、公益社団法人及び公益財団法人の寄付金収入に関する実態調査(内閣府平成25年9月)の分類による。

寄付法人名は、刊行事業拡充賛助寄付規程および閲覧規程に基づいて、本会事務所で閲覧に供している。

1 3. 支部事業 (本会の事業の内数で、支部において実施した事業)

(単位：円)

		経常収益	経常費用	経常増減	備考
北海道支部	講演会・講習会事業	629,516	768,683		本部からの事業費収入 310,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	0		
	受取利息・雑収益	23	0		
	小計	629,539	768,683	-139,144	
東北支部	講演会・講習会事業	433,000	235,383		本部からの事業費収入 433,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	199,331		
	表彰・奨励事業	0	58,078		
	受取利息・雑収益	9	0		
	小計	433,009	492,792	-59,783	
関東支部	講演会・講習会事業	1,177,355	345,886		本部からの事業費収入 944,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	523,534		
	表彰・奨励事業	0	0		
	受取利息・雑収益	27	0		
	小計	1,177,382	869,420	307,962	
東海支部	講演会・講習会事業	623,000	213,975		本部からの事業費収入 463,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	0		
	受取利息・雑収益	14	0		
	小計	623,014	213,975	409,039	
北陸信越支部	講演会・講習会事業	348,000	255,754		本部からの事業費収入 348,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	10,020		
	表彰・奨励事業	0	5,070		
	受取利息・雑収益	2	0		
	小計	348,002	270,844	77,158	
関西支部	講演会・講習会事業	1,019,048	928,880		本部からの事業費収入 579,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	16,338		
	表彰・奨励事業	0	0		
	受取利息・雑収益	16	0		
	小計	1,019,064	945,218	73,846	
中国四国支部	講演会・講習会事業	636,000	107,282		本部からの事業費収入 366,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	176,308		
	表彰・奨励事業	0	13,304		
	受取利息・雑収益	17	0		
	小計	636,017	296,894	339,123	
九州支部	講演会・講習会事業	386,000	249,113		本部からの事業費収入 356,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	82,292		
	受取利息・雑収益	10	0		
	小計	386,010	331,405	54,605	
支部計	講演会・講習会事業	5,251,919	3,104,956		
	調査・研究事業	0	925,531		
	表彰・奨励事業	0	158,744		
	受取利息・雑収益	118	0		
	合計	5,252,037	4,189,231	1,062,806	

## 計算書類の附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2及び3に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	197,530	180,087	79,524	118,006	180,087
退職給付引当金	78,922,594	3,570,140	0	0	82,492,734

(注)貸倒引当金の当期減少額「その他」は、洗替によるものであります。

### 3. 損益計算書の内容を補足する重要事項

事業費用は個別の公益目的事業毎に管理する必要があることから、損益計算書(正味財産増減計算書)の経常費用の事業費の中科目は個別の公益目的事業の事業費用の科目に変更している。「公益法人会計基準」の運用方針(平成20年4月11日平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)に定める中科目に係る金額は、正味財産増減計算書内訳表の合計覧に表示している。



# 財 産 目 録

2023年2月28日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
流動資産	現金	運転資金として	106,992	
		手元保管	106,992	
	預金	運転資金として	77,548,993	
	当座預金	七十七銀行芭蕉の辻支店	3,640,556	
	普通預金		24,795,786	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 0022636	7,715,342	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 0080425	4,999,929	
		七十七銀行 芭蕉の辻支店	703,080	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 北海道支部	2,134,091	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 東北支部	736,400	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 関東支部	2,514,749	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 東海支部	1,670,084	
		富山第一銀行 五福支店 北陸信越支部	257,987	
		富山第一銀行 大阪支店 関西支部	1,493,207	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 中国四国支部	1,507,823	
		三菱UFJ銀行 仙台中央支店 九州支部	1,063,094	
	郵便振替口座			49,112,651
		ゆうちょ銀行 02210		9,283,916
		ゆうちょ銀行 00130		39,828,735
	未収会費	会員年会費	運転資金として	3,093,331
		正員会費収益		446,666
		学生会費収益		145,333
		外国会員会費収益		67,999
		維持員会費収益		2,433,333
	未収金	刊行物購読費、広告	運転資金として	2,909,842
		会報購読費収益		196,488
		会誌購読費収益		355,671
		欧文誌購読費収益		957,960
		単行本収益		525,223
		刊行事業広告収益		874,500
貸倒引当金	受取会費、刊行物購読費	運転資金として	-180,087	
前払金		運転資金として	1,369,737	
	事務所賃借料		440,000	
	75研究会 キンク		243,146	
	80研究会 高エネルギー		26,696	
	81研究会 材料機能		282,538	
	82研究会 微小領域		18,166	
	83研究会 高温材料		98,389	
	84研究会 ソフト磁性		157,602	
	85研究会 状態図		103,200	
棚卸資産		運転資産として	4,827,586	
	郵便切手		14,241	
	単行本		4,813,345	
流動資産合計			89,676,394	
<b>(固定資産)</b>				
<b>特定資産</b>				
	退職給付引当資産		1,572,504,671	
			82,492,734	
	普通預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店	職員7名に対する退職金の支払いに備えたもの。	20,492,734	
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		10,000,000	
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		10,000,000	
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		12,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		30,000,000	
減価償却引当資産		固定資産再取得に備えたもので、資産取得資金として、管理して	9,918,133	
	普通預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	9,918,133	
刊行事業資金		公益目的保有財産であり、刊行事業拡充の財源として、	305,000,000	
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	使用している。	5,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		100,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		10,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000	
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		40,000,000	
刊行事業拡充賛助寄付資金		公益目的保有財産であり、刊行事業拡充の財源として、	128,650,000	
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	使用している。	128,650,000	
講演会・講習会事業資金		公益目的保有財産であり、講演会・講習会事業の	306,500,000	
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	6,500,000	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		20,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		80,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		50,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		100,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		50,000,000
国際会議開催準備資金		公益目的保有財産であり、講演会・講習会事業の財源として	6,500,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	6,500,000
調査・研究事業資金		公益目的保有財産であり、調査・研究事業の	269,959,118
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	使用している。	49,985,798
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		20,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		99,996,419
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		99,976,901
調査・研究事業拡充資金		公益目的保有財産であり、調査・研究事業の	85,000,000
	ゆうちょ銀行	財源として、使用している。	10,000,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店		75,000,000
国際学術交流資金		公益目的保有財産であり、調査・研究事業の	102,000,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	102,000,000
表彰・奨励事業資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の	50,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	財源として、使用している。	50,000,000
学会賞資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の	11,510,000
	定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	財源として、使用している。	10,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店		1,500,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		10,000,000
研究技術功労賞資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業	7,000,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	7,000,000
奨励賞・奨学賞等資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業	54,000,000
	定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	財源として、使用している。	4,500,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店		49,500,000
谷川・ハリス賞資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業	15,000,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	15,000,000
増分量賞資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業	35,000,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	財源として、使用している。	35,000,000
村上賞資金		公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業	103,974,686
	定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	財源として、使用している。	4,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		99,974,686
その他		公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	11,195,021
固定資産			
	什器備品購入額		2,249,306
	減価償却累計額		-1,112,278
	リース資産(什器備品)		4,665,624
	減価償却累計額		-3,237,936
	ソフトウェア購入額		14,823,160
	減価償却累計額		-8,751,622
	商標権		162,700
	減価償却累計額		-54,233
	電話加入権		50,300
	敷金		2,400,000
固定資産合計			1,583,699,692
資産合計			1,673,376,086
(流動負債)			
	未払金	法人運営に100%供する。	2,094,197
	団体謝金		18,000
	会計監査報酬(下期分)		324,317
	会計決算書作成報酬		429,000
	2022年度消費税		1,144,500
	2023年2月分郵便料金後納扱い		3,180
	住民税(木更津市・仙台市・多賀城市)		175,200
	前受金	会員年会費は公益目的事業に80%、 法人運営に20%供する。	39,728,167
	会員年会費		35,828,666
	正員受取会費		22,325,000
	学生員受取会費		1,412,000
	外国会員受取会費		758,333
	維持員受取会費		11,333,333
	購読費	購読費は公益目的事業に100%供する。	3,899,501
	会報購読費収益		314,417
	会誌購読費収益		1,518,917
	欧文誌購読費収益		2,066,167
	預り金		4,298,429
	源泉所得税団体謝金		2,046
	源泉所得税会計監査報酬(下期分)		33,183
	大会参加費(不課税)		3,620,000
	大会参加費(課税)		465,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	投稿料収益		178,200
	リース債務		758,904
	カラー複合コピー機		646,704
	電話設備一式		112,200
流動負債合計			46,879,697
(固定負債)	リース債務		668,784
	カラー複合コピー機		107,784
	電話設備一式		561,000
	退職給付引当金	職員7名に対する退職金の支払いに備えたもの。公益目的事業に90%、法人運営に10%供する	82,492,734
固定負債合計			83,161,518
負債合計			130,041,215
正味財産			1,543,334,871

2023年4月4日

公益社団法人 日本金属学会  
会長 中野 貴由 殿

公益社団法人 日本金属学会

監事 須齋 京太

監事 正橋 直哉

## 監査報告書

私たちは2022年3月1日から2023年2月28日までの2022年度における公益社団法人日本金属学会の業務及び財産の状況について法令及び定款に基づき監査を行い次の通り報告する。

### 1 監事の監査の方法及びその内容

- (1) 私たちは、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 私たちは、会計帳簿並びに関係書類の検査など必要と思われる監査手続を用いて計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)の正確性を検討した。

### 2 監査意見

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、本会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為及び法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

## 独立監査人の監査報告書

令和5年4月4日

公益社団法人 日本金属学会

代表理事 中野 貴由 殿

古川直磨公認会計士事務所

宮城県仙台市

公認会計士

古川直磨



### <財務諸表等監査>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人 日本金属学会の令和4年3月1日から令和5年2月28日までの2022年度（令和4年度）の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、

その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

#### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### <財産目録に対する意見>

##### 財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益社団法人 日本金属学会の令和 5 年 2 月 28 日現在の 2022 年度（令和 4 年度）の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

##### 財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

##### 財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

##### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上